



ラジオ取扱説明書

 uconnect®

目次

1	UCONNECT の概要.....	3
2	UCONNECT モード.....	10
3	ANDROID AUTO™ & APPLE CARPLAY®(タイプ別装備)	33
4	ナビゲーション・モード - タイプ別装備.....	37
5	さく引.....	38

1

2

3

4

5

UCONNECT の概要

UCONNECT 5/5 NAV	3
カスタマイズ可能なメニュー・バー	4
上部ステータス・バー	4
メニュー・バー	4
プロフィール	5
新しいプロフィールの作成	5
複数のプロフィールからの選択	5
プロフィールの編集と削除	6
プロフィールをクラウドに接続する	6
バレー・モード	7
通知	7
セキュリティ機能	8
安全ガイドライン	8
サイバーセキュリティ	8
Uconnect システムの安全な使い方	9
お手入れおよびメンテナンス	9
UCONNECT モード	
ホーム画面	10
「Home(ホーム)」画面の操作	10
ウィジェット	10
メディア・モード	12
はじめに	12
メディア・モード・コントロール	12
プリセットの設定	13
オーディオ・ソースの選択	13
接続済み機器のソース・モード	14
オーディオ設定	15
電話モード	15
概要	15

デバイス・マネージャと電話のセットアップ ...	16
キーパッド	20
Recent(履歴)	20
お気に入りの追加	20
連絡先/電話帳(携帯電話からの電話帳の自動転送)	20
Messages(メッセージ) - タイプ別装備	20
電話の操作	21
Uconnect Phone について知っておいていただきたいこと	22
電源投入時	23
車両モード	23
車両モードの操作	23
テレマティクス・モジュールの更新 - タイプ別装備	25
ソフトウェア/マップの更新 - タイプ別装備 ..	26
アプリ・モード(アプリ・ドロウ)	27
アプリ・モードの操作	27
お気に入りのアプリの設定	28
Amazon Alexa Built-in - タイプ別装備	29
リラクゼーション・モード - タイプ別装備	31
アプリの更新	32

ANDROID AUTO™ & APPLE CARPLAY®(タイプ別装備)

ANDROID AUTO™	33
Maps(地図)	33
Music(音楽)	34
Apps(アプリ)	34
Android Auto™ボイス・コマンド	34
APPLE CARPLAY®	34

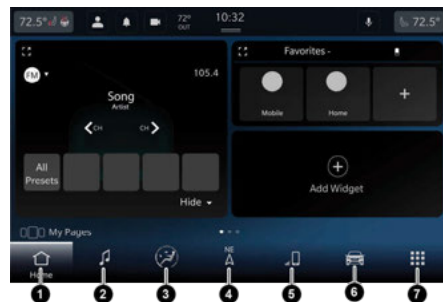
電話	35
Music(音楽)	35
Messages(メッセージ)	35
Maps(地図)	35
Apps(アプリ)	36
Apple CarPlay®ボイス・コマンド	36

ナビゲーション・モード - タイプ別装備

UCONNECT の概要

Uconnect 5/5 NAV

このラジオ・マニュアルには、すべての Uconnect 5/5 NAV ラジオの情報が記載されています。





10.1 インチディスプレイ付き Uconnect 5/5 NAV

- | | |
|--------------------------------------|----------------------|
| 1 - 「Home(ホーム)」ボタン | 5 - 「Phone(電話)」ボタン |
| 2 - 「Radio/Media(ラジオ/メディア)」ボタン | 6 - 「Vehicle(車両)」ボタン |
| 3 - 「Comfort(コンフォート)」ボタン | 7 - 「Apps(アプリ)」ボタン |
| 4 - 「Navigation(ナビゲーション)」ボタン(タイプ別装備) | |

メモ:

- Uconnect 画面の画像は例示にすぎず、車両のソフトウェアそのものやラジオのサイズを反映していない場合があります。
- Uconnect システムが正しく反応しない場合、インストールメント・パネルの電源ボタンを 15 秒間以上押し続けて、システムをリセットします。この作業を行うために、イグニッションを「OFF(オフ)」にする必要はありません。
- 下部バー内のボタン・ラベルはオンまたはオフにできます。特定のモード(メディア・モード、電話モードなど)では、ボタンアイコンの下にカテゴリ名が表示されます。

機能	説明
	「Home(ホーム)」ボタンを押して、選択したプロフィールのショートカットとウィジェットを設定します。
	Media(メディア)」ボタンを押すと、ラジオとメディア機能 ⇨ ページ 12 にアクセスできます。

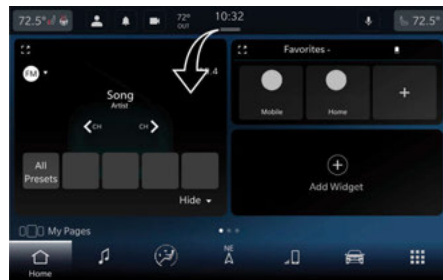
機能	説明
	「Comfort(コンフォート)」ボタンを押すと、ヒータ/エアコンやその他のコンフォート関連機能にアクセスできます。 詳細については、取扱説明書の「ダッシュボードの計器類とコントロール」の「ヒータ/エアコン」を参照してください。
	「Phone(電話)」ボタンを押すと、ハンズフリー通話システム ⇨ ページ 15 にアクセスできます。
	「Nav(ナビ)」ボタンを押すと、システム内蔵のナビゲーション・ソフト ⇨ ページ 37 を使用できます。
	「Vehicle(車両)」ボタンを押すと、特定の車両機能や車両設定にアクセスできます。 詳細については、取扱説明書の「インフォテインメント」の「Uconnect の設定」を参照してください。
	「Apps(アプリ)」ボタンを押すと、お気に入りのアプリ、最近使用したアプリ、システムにある利用可能なすべてのアプリが表示されます。

機能	説明
ENTER/ BROWSE (確定/ ブラウズ)お よび TUNE/ SCROLL(選 局/スクロ ール) - タイ プ別装備	フェイスプレートの「Enter/Browse (確定 /ブラウズ)」ボタンを押すと、画面上でハイライト表示された選択項目が確定します。フェイスプレートの「TUNE/ SCROLL (選局 /スクロール)」ロータリ・ノブを回してラジオ局のリストをスクロールするか、ラジオ局を選局します。
Screen Off (スクリーン オフ) - タイ プ別装備	フェイスプレートの「Screen Off (画面オフ)」ボタンを押すと、画面のオンまたはオフが切り替わります。
Mute (ミュ ート) - タイ プ別装備	フェイスプレートの「MUTE (ミュート)」ボタンを押すと、Uconnect システムのオーディオがオフになります。オーディオを ON にするにはボタンをもう一度押してください。
Volume (ボ リューム)と ON/OFF - タイ プ別装 備	音量を調節するには、ロータリ・ノブを回します。フェイスプレートの「VOLUME and On/Off (音量とオン /オフ)」ボタンを押すと、システムのオンまたはオフが切り替わります。
Back (戻 る) - タイ プ別装 備	タッチスクリーンで「Back (戻る)」ボタンを押すと、前のメニューまたは画面に戻ります。

カスタマイズ可能なメニュー・バー

この Uconnect システムには、カスタマイズ可能な上部ステータス・バーとメニュー・バーが備わっています。

上部ステータス・バー



10.1 インチディスプレイ付き Uconnect 5/5 NAV

上部ステータス・バーには、カスタマイズ可能なシステム機能へのショートカットが含まれています。

1. タッチスクリーンの上部から下方にスワイプするか、時刻を押します。利用可能なショートカットのリストが表示されます。
2. 希望するショートカットを押し続けます。
3. そのショートカットを、利用可能なショートカット・ボックスのいずれかにドラッグします。これで、以前のショートカットに置き換わります。

4. ショートカットを押して、その該当するページを開きます。もう一度押すとページが閉じます。

上部ステータス・バーからアイコンをドラッグすると、アイコンは削除され、空白スペースが残ります。

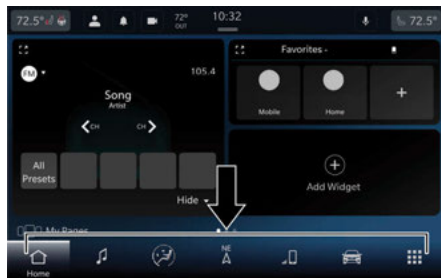
タイプ別装備の場合、運転席および助手席のコンフォート・コントロール・ショートカットには、温度スライダ、シート・ヒーター/シート・ベンチレーションのコントロール類、およびステアリング・ホイール・ヒーターが表示されます。コンフォート・コントロール・ショートカットを押すと、利用可能なオプションが表示されます。運転席および助手席の温度スライダは、それぞれ個別に設定できます。

メモ:

- 上部ステータスバーでは、最高で 3 つのショートカットをカスタマイズできます。
- カスタマイズは、車両が定位置に停車している場合にのみ行うことができます。車両が走行中にカスタマイズを試みたり、操作を完了する前に再び運転し始めると、警告メッセージが表示されます。

メニュー・バー

メニュー・バーには、Uconnect システムのメニュー・アイコンがあります。これらのアイコンは、ユーザの好みに合わせて編集できます。



10.1 インチディスプレイ付き Uconnect 5/5 NAV

1. 選択したアイコンを押し続け、メニュー・バーの希望する位置にドラッグします。
2. 選択したアイコンを放します。これで、新しい位置に収まります。各アイコンにより、カスタマイズ可能な種々の機能や設定等に移動することができます。

メモ:

- メニュー・バーのアイコンは削除できず、新しいアイコンは追加できません。
- この機能が利用できるのは、車両が「P(パーキング)」になっている場合だけです。
- メニュー・バーのアイコンをダブル・タップすると、その下位選択が表示されます。例として、「Media(メディア)」アイコンにはメディア・ソースで使用された最新の内容が表示され、「Phone(電話)」アイコンには接続済み電話のリストが表示されます。


プロフィール



Uconnect 5 システムでは、最大 5 つのユーザー・プロフィールを作成できます。これらのプロフィールには、ユーザー固有の設定およびプリセットが保存されます。プロフィール・メニューを通じて、プロフィールを入れ替えることができます。プロフィール作成メニューの「i(情報)」ボタンを押すと、ユーザーはプロフィールに保存されている機能を確認できます。

新しいプロフィールの作成

新しいプロフィールを作成するには、次のようにします。

1.  「All Profiles(すべてのプロフィール)」タブで「Add New(新規追加)」(「+」アイコン)を押します。
2. 文字と数字だけを使用して、最大 12 文字のプロファイル名を打ち込みます。
3. 「Next(次へ)」を押します。
4. プロファイルのアバタを選択します。別のプロフィールで使用されているアバタがある場合、そのアバタは選択できません。
5. 「Save(保存)」を押します。

メモ:

- 新しく作成されたプロフィールが現在有効なプロフィールになります。プロフィールは、作成された順序に基づいて表示されます。
- 新しいプロフィールが作成されると、Uconnect システムはオーディオに搭載されたさまざまな機能のチュートリアルをご案内します。チュートリアルに同意すると、車両設定の変更方法、電話のペアリング方法、ま

た Uconnect 5 システムのその他の機能について学びます。

プロフィール・セットアップ・アシスタント

Uconnect システムは最初のプロフィールを設定するよう促します。これにより、デフォルト・プロフィール(Driver 1)の名前を変更し、アバタを選択し、各種機能のチュートリアルを表示できるようになります。

1. プロンプトから、「Get Started(スタート)」ボタンを押します。
2. キーボードを使用してプロフィール名を入力します。「Continue(続ける)」を押します。
3. リストからアバタを選択します。「Save & Continue(保存して続ける)」を押します。
4. コネクテッド・パーソナル・アカウントがある場合、アカウントのログイン・プロセスを開始できます。存在しない場合は、チュートリアル画面が起動します。選択できるビデオから選択してください。

メモ:

チュートリアルは、Uconnect システムの App Drawer(アプリドローア)から「Tutorials(チュートリアル)」ボタンを押して、いつでも表示できます。

複数のプロフィールからの選択

異なるプロフィールを選択するには、プロフィールのアバタ・アイコンをクリックします。

メモ:

複数のプロフィールから選択すると、システムによりプロフィールの読み込み中を示すポップアップが表示されます。読み込みが終わると、すべてのプリセットと設定が表示されます。

プロフィールの編集と削除

1. 「All Profiles(すべてのプロフィール)」タブで、希望のプロファイルを選択します。
2. 読み込みが終わったら、「Edit Profile(プロフィールの編集)」タブを押します。利用可能な設定のリストが表示されます。
3. 希望の設定を押して、それを編集します。一部の設定では、ポップアップが表示されるか別のメニューに切り替わります。

設定名	説明
Edit Name(名前の変更)	現在有効なプロフィールの名称を変更します。
Change Avatar(アバタの変更)	現在有効なプロフィールのアバタを変更します。
Welcome Pop-up(ウェルカム・ポップアップ)	プロフィールが読み込まれた後、「Welcome(ウェルカム)」ポップアップの表示またはサイズを変更します。
Delete Profile(プロフィールの削除)	システムから現在有効なプロフィールを削除します。

設定名	説明
What Is Linked To My Profile?(プロフィールへのリンク内容)	現在有効なプロフィールに保存される見込みの設定や機能のリストを表示します。
Connect Account(アカウントの接続)	プロフィールをクラウドに接続します。
More Settings(詳細設定)	車両の「Settings(設定)」タブにある、その他の「Profile(プロフィール)」設定にアクセスします。Uconnect の設定の詳細については、取扱説明書の「マルチメディア」の「Uconnect の設定」を参照してください。

メモ:

プロフィールが削除されると、アクティブなプロフィールが削除されたことを示すポップアップが表示されます。削除をやめるには「Undo(元に戻す)」ボタンを押します。このポップアップは 5 秒後に閉じます。

プロフィールをクラウドに接続する

モバイル機器またはノートパソコンを使用して、ローカルプロフィールを Uconnect Services アカウントに接続し、クラウドに保存することができます。

1. 設定リストの「Connect Account(アカウントの接続)」を押します。

2. Uconnect Services アカウント情報を入力します。システムがアカウントをリンクします。

メモ:

すでに Mopar® アカウントに接続されている場合は、「Cloud Account(クラウドアカウント)」を押してプロフィールと更新を保存することができます。

3. Uconnect Services のアカウントをお持ちでない場合は、次の手順に従って設定することができます。「Create Account(アカウントの作成)」をクリックして開始します。
4. メールアドレスを入力します。システムがメールアドレスが有効であることを確認します。メールアドレスがアカウントにリンクされていると、現在のメールアドレスを使用してログインしようシステムが指示します。
5. アカウントが存在しない場合は、確認メールが送信されます。この E メールから設定を完了します。
6. E メールを通じてアカウントを確認したら、新しいアカウントにログインします。システムに「Auto Save To Cloud(クラウドに自動的に保存)」と表示されます。
7. 「No(いいえ)」を選択すると設定はそこで停止し、前の画面に戻ります。
8. 「Yes(はい)」を選択すると、システムが「Auto Downloading From Cloud(クラウドから自動ダウンロード)」を有効にするかどうか尋ねます。
9. 「Yes(はい)」を選択すると、Uconnect Services アカウントがプロフィールに接続されるといつでも、システムが自動的に設定と優先設定をダウンロードします。
10. 設定を終了するには、オーディオのプロファイルアプリに戻り、クラウドアカウントにログインします。

クラウドアカウント設定 – タイプ別装備

アカウントをリンクすると、アカウント設定を調整できるようになります。

クラウドアカウント設定	説明
プロフィールの自動読み込み	利用可能な設定値は「On(オン)」と「Off(オフ)」です。「On(オン)」が選択されている場合は、システムからアカウントパスワードを入力するよう指示されます。有効なプロフィール情報がクラウドから車両に自動的にダウンロードされます。設定名の下に、プロフィールが最新の状態であるかどうかが表示されます。
プロフィールの自動保存	利用可能な設定値は「On(オン)」と「Off(オフ)」です。「On(オン)」が選択されている場合は、システムからアカウントパスワードを入力するよう指示されます。有効なプロフィール情報が車両からクラウドに自動的に保存されます。設定の下に、プロフィールが最後にいつクラウドと同期されたかが表示されます。

クラウドアカウント設定	説明
ログアウト	「Log Out(ログアウト)」を押すと、アカウントのパスワード入力画面が表示されます。次にシステムが、「このプロフィールをクラウドから切断してもよろしいですか」と尋ねます。「Yes(はい)」を選択するとプロフィールからログアウトします。
クラウドプロフィールをクリアする	「Clear Cloud Profile(クラウドプロフィールをクリアする)」を押すと、アカウントのパスワード入力画面が表示されます。次にシステムが、「クラウドのプロフィールをクリアしてもよろしいですか？クラウドからプロフィールをクリアすると、現在接続されているすべての車両が削除されます」と尋ねます。「Yes(はい)」を選択すると、クラウドアカウントからプロフィールが削除されます。ローカルプロフィールも車両から削除されます。

パレー・モード

パレー・モードでは、運転者のプロフィールすべてがロックされ、一部の車両では性能が制限されます。

タッチスクリーン左下隅の「All Profiles(すべてのプロフィール)」メニューで「Valet Mode(パレー・モード)」ボタンを押します。ポップアップが表示され、パレー・モードに入るかどうか尋ねてきます。「Yes(はい)」を押して入るか、「Cancel(キャンセル)」を押して「All Profiles(すべてのプロフィール)」メニューに戻ります。

「Yes(はい)」を選択して初めてパレー・モードに入ると、Uconnect システムによりパレー・モード作動 PIN の入力をお願いします。この 4 桁の PIN は、パレー・モードの有効化/無効化に必要です。「Go(進む)」ボタンを押します。

「ロック状態」の記号が、上部ステータス・バーのドライブ・プロフィール・アイコンの上に表示されます。

パレー・モードの終了

車両を開始するか、前にパレー・モードに入っていたときは、車両がパレー・モードに入っていることがポップアップにより表示されます。「Yes(はい)」を選択して、パレー・モードを無効にします。あるいは、上部ステータス・バーのロックされたプロフィールのアイコンを押して、パレー・モードを終了させます。

4 桁のパレー・モード PIN を入力して、「Go(進む)」を押します。パレー・モードが解除されます。

メモ:

- 車両の走行中は、パレー・モードの有効化/無効化はできません。
- 4 桁の PIN の入力は 10 回まで試行できます。10 回の試行に失敗すると、Uconnect システムにより有効化/無効化はキャンセルされ、30 分間利用できなくなります。
- PIN 番号を忘れた場合はパレー・モードを終了できなくなりますのでご注意ください。

通知



特定の機能が作動するか、システム内で変更やイベントが発生したとき、タッチスクリーンに通知が表示されます。「OK」または「X」ボタンを押して、通知を削除します。通知が手

動で消去されない場合、その通知は Uconnect システムにより自動的に消去されます。「Clear All (すべて消去)」ボタンを押すと、すべての通知が削除されます。車両の停止後に再始動すると、通知はすべて消去されます。

通知を押すと、該当するモードまたはアプリに切り替わります。

通知は、通知ドロウに保存されます。リストにアクセスするには、上部ステータス・バーのベル・アイコンを押します。リストの最上部には、最新の通知が表示されます。上矢印または下矢印ボタンを押して、リストをスクロールします。

「Delete (削除)」ボタンを押して通知を削除しますが、左右にスワイプして通知を削除することもできます。「Don't Show Again (今後表示しない)」ボタンを押すと、今後このタイプの通知は表示されなくなります。

通知設定を調整して、受け取る通知のタイプを設定できます。通知リストを表示しているときに「Notifications Settings (通知設定)」ボタンを押すか、車両モードの「Settings (設定)」タブで「Notification setting (通知設定)」メニューを見つけます。

次の通知は、Uconnect システムから有効／無効にすることができます。

- Predictive Navigation Notifications (予測ナビゲーション通知)
- New Text Messages (新しいテキスト・メッセージ)
- Missed Calls (不在着信)
- App Drawer Favoriting Pop-ups (お気に入りアプリ登録時ポップアップ)
- App Drawer Unfavoriting Pop-ups (お気に入りアプリ削除時ポップアップ)

セキュリティ機能 安全ガイドライン

警告!

必ず交通法規を遵守し、道路の状況に注意を払ってください。安全運転を行うためには、常に十分な注意力が欠かせません。アプリケーションの使用や操作は、安全な場合にのみ行なってください。この警告に従わないと、衝突事故や死亡または重傷につながるおそれがあります。

以下の安全上の注意を読み、遵守してください。従わないと、人身事故や物損事故につながるおそれがあります。

- **タッチスクリーンに物を装着しないでください。タッチスクリーンが破損する可能性があります。**
- Uconnect システムをより直感的に使用でき、運転中に画面を長時間眺める必要がないよう、路上走行する前に車両の Uconnect 機能とアプリケーションに慣れてください。
- 運転中、タッチスクリーンは、安全が確保されている場合に一瞬見るだけにしてください。画面を長時間眺める必要がある場合は、安全が確保されている場所を選んで停車し、安全に駐車してから眺めてください。
- 問題が発生した場合はすぐに使用を停止してください。これを怠ると、人身事故や製品の破損につながるおそれがあります。ジープ正規ディーラーで修理を受けてください。

- システムの音量レベルは、必ず外の交通や緊急車両の音が聞こえるレベルに設定してください。

サイバーセキュリティ

適応性に応じて、車両は有線ネットワークまたはワイヤレス・ネットワークから情報を送受信できるようになります。この情報の活用により、車両のシステムおよび機能の正常な動作が可能になります。

車両システムやワイヤレス通信への不正アクセスの危険を低減するために、この車両に特定のセキュリティ機能が装備されていることがあります。車両ソフトウェア技術は、刻々と進化し続けているため、FCAIO はサプライヤと協同で評価を実施し、必要に応じて適切な処置を講じています。今までどおり、異常な動作を感じた場合、すぐに正規ディーラーにお問い合わせください。

最新バージョンの車両ソフトウェア (Uconnect ソフトウェアなど) がインストールされていても、お客様の車両システムへの不正アクセスの危険性は依然として存在します。

警告!

- 車両システムが侵害された場合に考えられる結果をすべて予測することは不可能です。安全関連システムを含む車両システムに障害が発生したり、車の制御が失われ、重傷または死亡に至る事故を引き起こす可能性があります。
- 信頼できる機器／コンポーネントのみを車両に挿入してください。出所が不明なメディアには悪質なソフトウェアが含まれる場合があります。車両にインストールすると、車両システムが侵害される可能性が高まります。

(続き)

警告!

- これまでどおり、異常な車両動作を感じた場合は、すぐに車両をジープ正規ディーラーに持ち込んでください。

液を含ませた、毛羽立ちのない布を使用してください。必ず溶剤メーカーの注意事項と指示に従ってください。

UCONNECT システムの安全な使い方

- Uconnect システムは精巧な電子機器です。お子様には使用させないでください。
- 大音量で音楽またはサウンド・システムを再生した場合、聴力が永久に失われる場合があります。システムの音量を設定する際は注意してください。
- システムを飲み物、雨などの水分にさらさないようにしてください。湿気はシステムに損傷を与えるだけでなく、他の電子機器と同様に感電を起こすおそれがあります。

メモ:

本システムの機能の多くは車両速度に連動しています。安全のため、車両の移動中はタッチスクリーン機能の一部が使用できなくなります。

お手入れおよびメンテナンス

- 硬いまたは尖ったもの（ペン、USB スティック、宝石など）でタッチスクリーンを押さないでください。表面に傷がつくおそれがあります。
- 画面に直接、液体や化学薬品を吹きかけないでください。タッチスクリーンの汚れを取る場合は、清潔で乾いたマイクロファイバー製のレンズ・クリーニング・クロスを使用してください。
- 必要に応じて、イソプロピル・アルコールまたはイソプロピル・アルコールと水を 50:50 の割合で混ぜた溶

UCONNECT モード

ホーム画面

「HOME(ホーム)」画面の操作



「Home(ホーム)」画面には、完全にカスタマイズできるメイン・メニューがユーザ向けに表示されます。「Home(ホーム)」画面において、ユーザは「ページ」を作成したりウィジェットを追加したりして、種々の機能やアプリへのショートカットを利用できます。合計で5ページ作成できます。作成したページにアクセスするには、画面を左右にスワイプします。

メモ:

車両が動いているときは、「My Pages(マイ・ページ)」ボタンは利用できません。ページを作成、変更、または削除しているときに車両を動かそうとすると、メッセージが表示され、機能をロックします。

新しいページの作成



新しいページを作成するには、次のようになります。

1. メニュー・バーの「Home(ホーム)」画面アイコンを押します。
2. システムに応じて「My Pages(マイ・ページ)」または「Add Pages(ページの追加)」を押します。
3. 「Add Page(ページを追加)」を押します。

メモ:

この機能を実行するには、シフト・レバーを「P(パーキング)」レンジに入れておく必要があります。

ページの整理

ページは「Home(ホーム)」画面から整理できます。

1. メニュー・バーの「Home(ホーム)」画面アイコンを押します。
2. 「My Pages(マイ・ページ)」を押します。
3. 「Reorder Pages(ページを整理)」を押します。
4. 希望のページを押し続け、それを希望の位置にドラッグします。
5. 完了したら、「Done(完了)」を押して「Home(ホーム)」画面に戻るか、「Cancel(キャンセル)」を押して変更を取り消し、「Home(ホーム)」画面に戻ります。

ページの削除

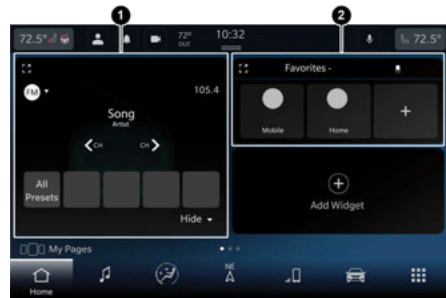
1. メニュー・バーの「Home(ホーム)」画面アイコンを押します。
2. 削除したいページに進みます。
3. 「My Pages(マイ・ページ)」を押します。
4. 「Delete Current Page(現在のページを削除)」を押します。

メモ:

ポップアップが画面に表示され、現在のページが削除されたことを知らせます。削除を元に戻すには、「Undo(元に戻す)」を押します。

ウィジェット

ウィジェットにより、ラジオ・コントロール、ナビゲーション・マップ、ヒータ/エアコンなどの Uconnect 固有の機能に用意にアクセスできるようになります。ウィジェットは、「Home(ホーム)」画面上で容易に追加、削除、整理できます。



10.1 インチディスプレイ付き Uconnect 5/5 NAV

- 1 - 現在再生中のウィジェット
- 2 - 「Contact(連絡先)」ウィジェット

その機能へのショートカットであることに加えて、ウィジェットによりユーザはその機能と直接やりとりできます(車両の温度調整、メディア・ソースの変更など)。利用可能なウィジェットには次のものがあります。

ウィジェット名	説明
Now Playing (再生中)	メディア・タブで現在再生中のものを表示します。ユーザは、ソースの変更、新しいラジオ局の選択、現在のオーディオ・トラックの変更、プリセット・ラジオ局からの選択が行えます。
Climate (エアコン)	現在の車両温度や選択した吹き出し口が表示され、ユーザはこれらを変更できるようになります。
Phone - Favorites (お気に入りの電話)	現在有効なプロフィールのお気に入りの電話番号を表示します。ユーザは、電話番号を選択して電話をかけることができます。
Phone - Recents (通話履歴)	現在有効なプロフィールから行った通話履歴を表示します。ユーザは、電話番号を選択して電話をかけることができます。
Shortcuts (ショートカット)	利用可能なラジオ機能または車両固有機能のショートカットを表示します。リストにショートカットを追加し、それを選択してその特定のメニューや機能を起動できます。

ウィジェット名	説明
シート	シート・ヒーター/シート・ベンチレーションまたはステアリング・ホイール・ヒーターのコントロール類を表示します。シート・ヒーター/シート・ベンチレーションまたはステアリング・ホイール・ヒーターのオン/オフを行うことができます。
Navigation (ナビゲーション) タイプ別装備	ユーザは車両に搭載されているナビゲーション機能を表示させ、それを利用して特定の場所を出発地点や目的地点として案内させることができます。
Trip A/B (トリップ A/B) - タイプ別装備	トリップ情報を表示します。
Rear Seat Entertainment (リヤ・シート・エンターテインメント) - タイプ別装備	リヤ・シート・エンターテインメント・コントロール・システムを表示します。
Suspension (サスペンション) - タイプ別装備	「Off Road Pages (オフ・ロード・ページ)」の「Suspension (サスペンション)」ページを開きます。

ウィジェット名	説明
Pitch/Roll (ピッチ/ロール) - タイプ別装備	「Off Road Pages (オフ・ロード・ページ)」の「Pitch & Roll (ピッチ & ロール)」ページを開きます。
Drive Modes (ドライブ・モード) - タイプ別装備	ドライブ・モード機能を開きます。
Performance Pages (パフォーマンス・ページ) - タイプ別装備	パフォーマンス・ページ機能を開きます。
Race Options (レース・オプション) - タイプ別装備	レース・オプション機能を開きます。

メモ:

装備されている機能に応じて、特定の車両にはその他に利用できるウィジェットが用意されている場合があります。

ウィジェットの追加/変更



ウィジェットを追加するには、次のようにします。

1. メニュー・バーの「Home (ホーム)」アイコンを押します。

2. ウィジェットを配置する希望のページにスワイプします。
3. 「+」ボタンを押してウィジェットを追加します。



ウィジェットを変更するには、次のようにします。

1. メニュー・バーの「Home(ホーム)」アイコンを押します。
2. ウィジェットを配置する希望のページにスワイプします。
3. 「Edit(編集)」(鉛筆)ボタンを押してウィジェットを追加します。
4. 希望するウィジェットを選択します。前にウィジェットがあった場合、新しいもので置き換えられます。



この機能を全画面に表示させるには、そのウィジェットで「Enlarge(拡大)」アイコンを押します。

メモ:

ウィジェットはページ上で並べ替えることができます。ウィジェットを押したまま、目的の場所にドラッグします。

ウィジェットは同じ「Home(ホーム)」ページでは複製できません。たとえば、2つの「Media(メディア)」ウィジェットは同じ「Home(ホーム)」ページには表示できません。同じウィジェットが複数の「Home(ホーム)」ページで複製されると、そのウィジェット・タイプ内で行われた変更は同じ内容のすべてのウィジェットで更新されます。ある「Home(ホーム)」画面ページで「Media(メディア)」ウィジェットのFMのソースを変更すると、他のすべての「Home(ホーム)」画面ページの「Media(メディア)」ウィジェットのソースも変更されます。

ウィジェットの削除

1. ウィジェットにある編集(鉛筆)アイコンを押します。
2. 「Remove Widget(ウィジェットの削除)」ボタンを押します。

メディア・モード

はじめに



メディア・モードでは、Uconnect システムのラジオ機能や接続機器に関係する機能すべてにアクセスできます。メディア・モードでは、お気に入りのラジオ局を保存し、USB または Bluetooth® 機器から音楽のストリーミングを行い、システムのオーディオ設定を調整できます。

メディア・モード・コントロール

「Volume And On/Off(音量とオン/オフ)」コントロール

「VOLUME and On/Off(音量とオン/オフ)」コントロール・ノブを押して、Uconnect システムのオン/オフを行います。

「VOLUME and On/Off(音量とオン/オフ)」コントロール・ノブを時計回りに回すと音量が上がり、反時計回りに回すと音量が下がります。

「Mute(ミュート)」ボタン

「MUTE(ミュート)」ボタンを押すと、システムの消音または消音解除を行うことができます。

「Tune/Scroll(選局/スクロール)」スイッチ

「TUNE/SCROLL(選局/スクロール)」スイッチを回すと、ラジオ局の周波数を変更できます。「ENTER/BROWSE(確定/ブラウズ)」ボタンを押して局を選択します。

シーク・アップ▶▶とシーク・ダウン◀◀

「Seek Up(シークアップ)」▶▶または「Seek Down(シークダウン)」◀◀ボタンを押して放し、次に受信可能な放送局またはチャンネルを選局します。最初のラジオ局を2回通過すると、次にその局に到達した時点でシークは停止します。

高速シークアップ▶▶と高速シークダウン◀◀(タイプ別装備)

シークアップ▶▶またはシークダウン◀◀ボタンを長押ししてから離すと、ラジオの選局が速くなります。最初のラジオ局を2回通過すると、次にその局に到達した時点でシークは停止します。

メモ:

いずれかのボタンを長押しすると、異なる周波帯を低速でスキャンします。

選局

ラジオ画面の下部にある「Tune(選局)」ボタンを押すと、希望のラジオ局またはチャンネルを直接選局できます。終了したら「Tune(選局)」ボタンを押します。

トラック/全局

トラック/局を選択するには、タッチスクリーンで希望のトラック/局を押します。選択したラジオ局が放送されるか、そのオーディオ・トラックが再生されます。

個人用ソース選択バー

ソース選択バーは、お気に入りのラジオ局や接続済みの機器 (USB または Bluetooth®) に合わせてカスタマイズできます。

1. メディア・モードで「Sources(ソース)」または「All Sources(すべてのソース)」タブを押します。
2. 希望のソース・オプションを押し続け、次に選択したオプションをソースのいずれかにドラッグします。

メモ:

すでに何かソース・オプションが希望する位置にある場合、その新しいソース・オプションが古いオプションに上書きされます。

利用できるオプションのいずれかを押すだけで、「Source(ソース)」メニューにあるソースも変更できます。

ソース・オプションは以下のとおりです。

- FM ラジオ
- AM ラジオ
- DAB ラジオ
- Bluetooth®
- USB 1
- USB 2 - タイプ別装備
- USB 3 - タイプ別装備
- オーディオ/ビデオ 1 - タイプ別装備
- オーディオ/ビデオ 2 - タイプ別装備
- 外部入力ケーブル
- Android Auto™ - タイプ別装備

- Apple CarPlay® - タイプ別装備
- Alexa - タイプ別装備

メモ:

- 車両の USB ポートは、FAT16、FAT32、NTFS の USB 機器に対応しています。FAT または FAT8 の USB 機器には対応していません。
- 「Sources(ソース)」画面から Bluetooth®, Android Auto™、または Apple CarPlay® を選択し、どの機器も接続されていない場合、「No device connected. (機器が接続されていません。)」 「Do you want to connect or pair a device? (機器を接続またはペアリングしますか?)」 というポップアップが表示されます。「OK」を押すと、デバイス・マネージャ画面に移ります。「Cancel (キャンセル)」を押すと「Media(メディア)」画面に戻ります。

プリセットの設定

プリセットはすべてのラジオ局で利用可能で、画面下部にある「Preset(プリセット)」ボタンのいずれかを押すことで起動します。または、「Browse(ブラウズ)」タブを押し、「Presets(プリセット)」を選択し、希望のプリセット局を選択します。

プリセットとして保存したい局の受信中に、タッチスクリーンでその番号のボタンを 2 秒以上押し続けます。これは、「Presets(プリセット)」の下にある「Playing(再生)」タブか「Browse(検索)」タブで完結できます。

利用できるプリセットをすべて確認するには、「Browse(検索)」タブの下の「Presets(プリセット)」ボタンを押します。このページで、提示されるプリセット数も調整できます。

プリセット機能

プリセット選択

プリセットは、リストの「Presets(プリセット)」を押して選択できます。また、「ENTER/BROWSE(確定/ブラウズ)」ボタンを押して、現在ハイライトされているプリセットを選択します。

選択すると、ラジオはプリセットに保存された局に選局されます。

プリセットの削除

対応するプリセットの隣にある「X」ボタンを押すことで、「Presets Browse(プリセットの表示)」画面でプリセットを削除できます。

オーディオ・ソースの選択

「Source(ソース)」タブでソースを選択します。利用可能な場合は、タッチスクリーンの「Browse(検索)」ボタンを選択して、次のオプションを選択できます。

- Artists(アーティスト)
- Albums(アルバム)
- Genres(ジャンル)
- Title(タイトル)
- Year(年)
- Composer(作曲家)
- Track Number(トラック番号)

接続済み機器のソース・モード

USB モード

概要



USB 機器を USB ポートに挿入するか、タッチスクリーンの左側にある「USB」ボタンまたは「Source Select/Select Source (ソース選択)」ボタンを選択すると、USB モードに切り替わります。「USB 1」または「USB 2」を選択します。

Bluetooth® モード

概要



Bluetooth®モードは、Bluetooth®デバイスを Uconnect システムにペアリングすることで使用できるようになります。Bluetooth®モードに切り替えるには、画面の左側にあるソースタブを押し、次に「Bluetooth®」ボタンを選択します。

先に進む前に、機器を Uconnect Phone にペアリングして、Uconnect システムと通信する必要があります
 ⇨ ページ 15。

AUX モード

概要



3.5mm のオーディオ・ジャック付きケーブルを使用して外部入力機器を AUX ポートに挿入するか、タッチスクリーンの左側または「Source (ソース)」の下にある「AUX」ボタンを押すと、外部入力モード(AUX)に切り替わります。

外部入力機器を挿入する際は、外部入力機器のケーブルを AUX ポートにゆっくりと挿入します。イグニッション・スイッチがオンで Uconnect の電源が入っているときに外部入力機器を挿入した場合、機器用ケーブルを挿入

したときにユニットが AUX モードに切り替わり、再生が始まります。

外部入力機器のコントロール

外部入力機器のコントロール(プレイリストの選択、再生、早送りなど)は Uconnect では行えません。機器のコントロールで行います。「VOLUME & On/Off (音量 & オン/オフ)」ノブ、「MUTE (消音)」ボタンで音量を調節するか、接続された機器の音量を調節します。

メモ:

オーディオ・ユニットは、外部入力機器からの音声出力用のアンプとしての役割を果たします。そのため、外部入力機器の音量設定が低すぎると、オーディオ・ユニットが機器の音楽を再生するための音声信号が十分に得られません。

Browse (検索)

「Folders (フォルダ)」、「Artists (アーティスト)」、「Playlists (プレイリスト)」、「Albums (アルバム)」、「Songs (曲)」などを選択して検索できます(タイプ別装備)。希望の音源を選択します。上または下ボタン、あるいは「TUNE/SCROLL (選局/スクロール)」ノブでスクロールします。

Repeat (リピート)

タッチスクリーンの「Repeat (リピート)」ボタンを押し、リピート機能の入/切を切り替えます。タッチスクリーンの「Repeat (リピート)」ボタンは、有効である場合ハイライト表示されます。Uconnect は、リピートが設定されている限り、現在のトラックを繰り返し再生し続けます。再度「Repeat (リピート)」ボタンを押すと、「Repeat All (全曲リピート)」に切り替わります。Uconnect は、リピート機能がアクティブである限り、現在のすべてのトラックを繰り返し再生し続けます。リピートをキャンセルするには、「Repeat (リピート)」ボタンを再度押します。

Shuffle (シャッフル)

USB モードでは、タッチスクリーンの「Shuffle (シャッフル)」ボタンを押すと、USB 機器の曲がランダムな順序で再生され、ベースの変化を楽しめます。タッチスクリーンの「Shuffle (シャッフル)」ボタンをもう一度押すと、この機能がオフになります。

メディア・モード・ボイス・コマンド - タイプ別装備

AM、FM、SiriusXM®ラジオ局、またはその他の音源に切り替えるには、ステアリング・ホイールの音声認識 (VR) ボタンを押すか、システムを作動させる言葉を発声します。システムを起動するウエイク・アップ・ワードは、「ハイ・ユーコネクト」と「ハイ・ジープ」のどちらかです。この言葉は、Uconnect 設定で変更できます。

ビーブ音の後、以下のコマンドのいずれかを発声してください。

- 「Tune to Satellite Channel Hits 1 (Satellite Channel Hits 1 に選局)」
- 「Change source to Bluetooth® (Bluetooth®にソースを変更)」
- 「Change source to AUX (USB にソースを変更)」
- 「Change source to USB (USB にソースを変更)」
 - 「Play artist Beethoven (アーティスト ベートーベンを再生)」、「Play album Greatest Hits (グレイテスト・ヒッツを再生)」、「Play song Moonlight Sonata (曲ムーンライト・ソナタを再生)」、「Play genre Classical (ジャンル クラシックを再生)」

なんと発声していいかわからない場合、またボイス・コマンドについて知りたい場合は、いつでも「VR (音声認識)」ボタンを押すか、起動するウエイク・アップ・ワードを発声

してから「Help(ヘルプ)」と発声します。システムがコマンドのリストを表示します。

タッチスクリーンの「Browse(検索)」ボタンを押すと、お手持ちの USB 機器の全曲が表示されます。ボイス・コマンドは、アーティスト、アルバム、曲、およびジャンル情報の表示と正確に一致している必要があります。

オーディオ設定

設定メイン・メニューの「Audio Settings(オーディオ設定)」ボタンを押すと、「Audio Settings(オーディオ設定)」画面が立ち上がります。

オーディオ設定	説明
Balance/Fade(バランス/フェード)	左右スピーカー間の音量のバランス設定またはリヤとフロント・スピーカー間の音量のフェード設定を行うには、タッチスクリーンの「Balance/Fade(バランス/フェード)」ボタンを押します。「Balance/Fade(バランス/フェード)」を調節するには、「Front(フロント)」、「Rear(リヤ)」、「Left(左)」、「Right(右)」のいずれかのボタンを押すか、スピーカー・アイコンを押しながらドラッグします。
Equalizer(イコライザー)	「+」または「-」ボタンを押すか、各イコライザ帯域のレベル・バーを押しながらドラッグして増減させます。それぞれの帯域の下部に-9~+9までの間でレベル値が表示されます。

オーディオ設定	説明
Speed Adjusted Volume(速度による音量調整)	「Off(オフ)」、「1」、「2」、「3」を選択して「Speed Adjusted Volume(速度による音量調整)」を調節します。これで、車速の変化に応じたオーディオ音量の自動調整機能の設定を変更します。速度が上がると、走行騒音の増加を補うために音量が自動的に大きくなります。
Surround Sound(サラウンド・サウンド)	「Surround Sound(サラウンド・サウンド)」を ON にすると、映画館やホーム・シアター・システムのように全方向から音声を聞くことができます。
AUX Volume Offset(AUX 音量調整)	「AUX Volume Offset(AUX 音量調整)」を調節するには、「+」ボタンと「-」ボタンを押します。これにより、AUX 入力のオーディオ音量が変更されます。調整バー上に、レベル値が+3~-3の範囲で表示されます。
Auto Play(自動再生)	自動再生機能により、USB メディア機器を車両のメディア USB ポートのいずれかに接続すると、それがオンになって音楽の再生が始まります。「Off(オフ)」を押すと、設定がオフになります。

オーディオ設定	説明
Radio Off With Door(ドア開でラジオ OFF)	「Radio Off With Door(ドア開でラジオ OFF)」機能が有効な場合、運転席または助手席ドアを開くまで、または Uconnect オフの遅延選択時間が来るまで Uconnect はオンのままになります。
Auto On Radio(ラジオ自動 ON)	Uconnect は、車両が「ON(オン)」または「RUN(走行)」位置になると自動的にオンになるか、前回イグニッションを「OFF(オフ)」にしたときにオンだったかオフだったかを記憶します。
Volume Adjustment(音量調整)	この設定により、メディア、電話、ナビゲーション、音声認識に対する音量調整レベルを固定できます。着信音の音量と通話音量を個別に調整することもできます。

電話モード

概要



Uconnect の電話機能は、音声作動式のハンズフリー車載通信システムです。Uconnect の電話機能により、携帯電話から電話を発信できます。最大 10 台の携帯電話またはオーディオ機器をシステムにリンクさせることができます。

下記の機能に対応しています。

音声による操作

- 音声によるハンズ・フリーの電話発信(「Call John Smith Mobile (John Smith の携帯電話に電話)」または「Dial 248-555-1212 (248-555-1212 をダイヤル)」)。
- ハンズ・フリーによる受信 SMS メッセージの読み上げ。
- ハンズ・フリーによるテキスト・メッセージの返信: 受信 (音声/テキスト)メッセージに対して 18 種類の定型 SMS メッセージから 1 つを返信します。
- 最後に電話した相手へのリダイヤル
- 直近の着信番号へのコール・バック
- 通話履歴の表示(「Show Incoming Calls (着信履歴を表示)」、「Show Outgoing Calls (発信履歴を表示)」、「Show Missed Calls (不在着信履歴を表示)」、「Show Recent Calls (通話履歴を表示)」)。
- 電話番号の検索(「Search for John Smith Mobile (John Smith の携帯番号を検索)」)

携帯電話の音声は、車両のオーディオ・システムに転送されます。Uconnect の電話機能の使用時、オーディオの音声は自動的にミュートされます。

Uconnect カスタマーサポート:

- 米国にお住まいのお客様は 877-855-8400 にお電話ください。
- カナダにお住まいのお客様は、+1-800-465-2001 (英語)または +1-800-387-9983 (フランス語)にお電話ください。

Uconnect の電話機能を使用しているときは、乗車時または降車時にシステムと携帯電話間で通話を転送でき

ます。また、他人に聞かれない会話では、システムのマイクをミュートできます。

警告!

ステアリング・ホイールは両手で操作し、常に安全運転を心がけてください。この車の Uconnect の機能およびアプリケーションの使用に関するすべての責任およびリスクはお客様が負うものとします。Uconnect は、安全に使用できる場合のみ使用してください。注意をそらすと、重傷または死亡を伴う事故が起こるおそれがあります。

電話ボタン

ステアリング・ホイールにある電話ボタンを押すと、電話モードに切り替わり、発信、通話履歴、着信履歴、または発信履歴の表示、電話帳の表示などが可能になります。このボタンを押すとビープ音が鳴ります。



音声認識と電話ボタン

1- ナビゲーション装備車両の場合: 「Voice Recognition (音声認識)」ボタンを押して、ラジオ、メディア、ナビゲーション、エアコン、通話の開始または応答、テキストの送受信を行います

1- ナビゲーション未装備車両の場合: 電話ボタンを押して、着信に応答します
2- 通話終了ボタンを押して、現在進行している通話を終了させます

音声認識機能のウェイク・アップ・ワード(起動する言葉)

音声認識のウェイク・アップ・ワードを使用して、ボタンを押さずに Uconnect 音声認識システムを起動できます。まず、プログラムされたウェイク・アップ・ワードである「ハイ・ユーコネクト」または車両のブランド名「ハイ・ジープ」と発声します。

一例として、「ハイ・ユーコネクト、XX に電話して」と発声します。すると、どのボタンを押さなくても、システムはその連絡先にダイヤルします。

デバイス・マネージャと電話のセットアップ

デバイス・マネージャへのアクセス



デバイス・マネージャにより、新しい機器やスマートフォンの追加、機器やスマートフォンの設定変更、「Do Not Disturb (応答拒否)」の有効化が容易に行えます。

デバイス・マネージャにアクセスするには、次のようになります。

1. メニュー・バーの「Phone (電話)」ボタンを押します。
2. 「Device Manager (デバイス管理)」を押します。

接続された機器があると、その機器名の下の「Connected(接続済み)」がハイライト表示されます。その機器が「お気に入り」の場合、その機器名の左に星が表示されます。接続済みの機器について、選択して特定の機能を許可することができます。電話のアイコンまたは音符のアイコンを押して、これらの機能を調整すると、次のようになります。

いずれのアイコンもハイライト表示されていない場合: デバイスはシステムから切断されています。



「Phone(電話)」アイコンがハイライト表示されている場合: 電話の応答、発信が可能です。



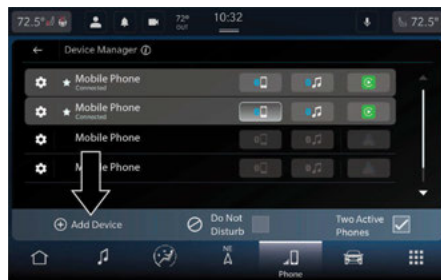
「Media(メディア)」の音符アイコンがハイライト表示されている場合: デバイスは、Bluetooth®接続を介してオーディオを再生します。

「Phone(電話)」アイコンと「Media(メディア)」の音符アイコンの両方がハイライト表示されている場合: デバイスはフル機能を備え、通話の発信/応答およびオーディオのストリーミングが可能になります。



Apple CarPlay®および Android Auto™も、デバイス・マネージャから有効または無効にできます。機器名の隣にある対応するアイコンを押して、Apple CarPlay®または Android Auto™へのアクセスを許可します。

機器のペアリング



10.1 インチディスプレイ付き Uconnect 5/5 NAV

メモ:

- この手順を完了するには、機器で Bluetooth®を有効にしておく必要があります。
- 車両は「P(パーキング)」になっているか、停止している必要があります。

以下の手順に従って機器をペアリングします。

1. 車両が走行中であることを確認します。
2. 「Phone(電話)」ボタンを押します。

メモ:

- システムに接続されている電話がない場合は、携帯電話をペアリングするかどうかを尋ねるポップアップが表示されます。
- このポップアップは、電話モードになっていて、以前に他のデバイスがペアリングされていなかった場合のみ表示されます。携帯電話が以前にペアリングされていた場合、現在システムに携帯電話

話が接続されていなくても、このポップアップは表示されません。

3. 「Yes(はい)」を選択するとペアリング作業が始まります。
4. Bluetooth®対応機器で、利用可能な機器を検索します。

- 機器の設定にアクセスします。

- Bluetooth®が有効になっていることを確認します。有効になると、機器は Bluetooth®接続の検索を開始します。

5. 「No(いいえ)」を選択しても、まだ機器のペアリングを望む場合は、「Device Manager(デバイス管理)」ボタンを押します。

- 「Add Device(デバイスを追加)」ボタンを押します。

- Bluetooth®対応機器で、利用可能な接続を検索します(以下の画像を参照)。電話にプロンプトが表示されたら、「Uconnect」を選択し、接続要求を受け入れます。

6. システムが接続中の間は、進行中の画面が表示されます。
7. 機器が Uconnect システムを検出したら、そのシステムの名称を選択します。PIN の入力が必要になる場合があります。
8. 機器にプロンプトが表示されたら、Uconnect からの接続要求を承諾します。
9. ペアリング作業が正常に完了すると、これを既定のデバイスにするかどうかを選択するよう促されます。「Yes(はい)」を選択すると、この機器が最も優先されます。この機器は範囲内で他にペアリングされている機器よりも優先され、車内に入ると、自動

的に Uconnect システムに接続します。2 台の電話機をお気に入り (Favorite 1 (お気に入り 1) と Favorite 2 (お気に入り 2)) に設定できます。

メモ:

- 既定のデバイスとして設定されていないデバイスの優先順位は、ペアリングされた順番によって決まります。最後にペアリングされたデバイスが最も優先されます。
- ペアリング手順の間に、Uconnect システムがメッセージと連絡先にアクセスするというポップアップが機器に表示される場合があります。「Ok」または「Allow (許可する)」を選択すると、連絡先が Uconnect システムと同期されます。
- 機器または Uconnect システムのソフトウェアを更新すると、Bluetooth®接続に支障が生じることがあります。支障が生じたら、ペアリングをやり直してください。ただし、先に Uconnect システムの機器リストから該当する機器を削除する必要があります。次に、機器の Bluetooth®設定で接続リストから Uconnect を必ず削除してください。

特定のペアリング済み携帯電話またはオーディオ機器への接続



Uconnect システムは、範囲内にある最優先のペアリング済み機器に自動的につながります。特定の携帯電話またはオーディオ機器を選択する必要がある場合、次の手順に従います。

1. メニュー・バーの「Phone (電話)」ボタンを押します。
2. 「Device Manager (デバイス管理)」を押します。
3. 接続したい機器の名前を押します。その機器で電話機能またはオーディオ・ストリーミング機能を必要とする場合、電話アイコン (電話機能) と「Media (メ

ディア)」の音符アイコン (オーディオ・ストリーミング機能) のいずれかを選択すると、その特定の機能がオンの状態につながります。


通話中で、2 台目の電話が Android Auto™または Apple CarPlay®から Uconnect システムに接続されている場合、画面上部に「Launch (Android Auto™/Apple CarPlay®) on new device and Transfer Call to Phone? (新しい機器で Android Auto™/Apple CarPlay®を起動し、電話に通話を転送しますか?)」というポップアップが表示されます。「Yes (はい)」を押すと、現在通話中の電話が最初に接続された電話のハンドセットに転送され、2 番目に接続された電話の Android Auto™または Apple CarPlay®が起動されます。Android Auto™および Apple CarPlay®と機器のプロジェクションの詳細については参照してください。

メモ:

- コマンドを押さないと、ポップアップは 5 秒以内に却下されます。
- ポップアップ表示中に最初に接続された電話が切断されると、ポップアップは却下され、Android Auto™または Apple CarPlay®が自動的に起動します。
- 2 台目の端末がシステムへ接続しようとしているときに切断すると、ポップアップは却下され、Uconnect システムは Android Auto™または Apple CarPlay®を起動しません。

機器の設定および機器の切断/削除

機器の設定にアクセスするには、次のようにします。

1. デバイス・マネージャにアクセスします。
2.  機器名の左にある設定の歯車アイコンを押します。

3. 機器の設定メニューが表示されます。設定をオンにするには、チェックボックスを押してチェック・マークを表示します。設定をオフにするには、再びチェック・ボックスを押してチェック・マークを消します。

設定名	説明
Make Favorite (お気に入りに登録)	この設定では、選択した機器を「Favorite 1 (お気に入り 1)」または「Favorite 2 (お気に入り 2)」としてマークします。どのオプションも選択されていない場合、その機器はお気に入りとみなされません。
Enable Phone (電話を有効にする)	この設定では、接続されている機器の電話機能を有効にします。
Enable Bluetooth® Audio (Bluetooth®オーディオを有効にする)	この設定では、接続されている機器の Bluetooth®オーディオを有効にします。
Enable Android Auto™ or Apple CarPlay® (Android Auto™または Apple CarPlay®を有効にする)	この設定では、Apple CarPlay®または Android Auto™の Uconnect システムへのアクセスを有効化/無効化します。

設定名	説明
Charge Only Mode(充電専用モード)	この設定では、システムに接続されている機器を接続中は充電専用を設定します。
応答拒否	この設定では、利用可能な応答拒否オプションを起動します。
Disconnect Device(デバイスの接続解除)	この設定では、Uconnect システムから機器を切断します。
Delete Device(デバイスを消去)	この設定では、Uconnect システムから機器を削除します。
Enable Text Messaging(テキスト・メッセージを有効にする) - タイプ別装備	この設定では、モバイル機器から Uconnect システムへのテキスト・メッセージの送受信が有効になります。
Delete Phonebook Data(電話帳データを消去) - タイプ別装備	この設定では、電話帳データが機器からダウンロードされた場合、電話帳データを削除します。

設定名	説明
Download Phonebook Data(電話帳データのダウンロード) - タイプ別装備	この設定では、電話帳データをダウンロードします。

電話機 2 台の有効化

「Enable Two Phones(2台同時使用)」設定が有効になっている間は、両方の電話機が接続済みとしてデバイス・マネージャに表示されます。画面下部のタブも、2 台の電話機が接続されていることを示します。電話機 2 台のうち一方を選択するとハイライト表示され、その機器の電話帳が有効になります。有効な電話帳を切り替えるには、もう一方の機器を選択します。有効ではない電話機に着信があって、それに応答すると、その電話機が有効な電話機になります。通話が終わると、有効ではない電話機に戻ります。

新しいスマートフォンのペアリングが完了し、「Enable Two Phones(2台同時使用)」オプションが有効な状態で、スマートフォン 1 台がすでに接続されていると、Uconnect システムは新しくペアリングしたスマートフォンを 2 台目の機器として接続します。2 台の機器がすでに接続されている場合、Uconnect システムは、既存の機器の一方を新しくペアリングしたもので置き換える選択肢を提示します。

メモ:

「Favorite 1(お気に入り 1)」オプションとして設定された機器は、「Favorite 2(お気に入り 2)」オプションとして設定された機器や他のペアリング済み機器のどれよりも優

先されます。音声認識(VR)を使用するとき、現在有効な電話機が VR コマンドを受け入れます。

応答拒否



自動応答機能により、道路から視線をそらすことなく、ステアリング・ホイールを握った状態で、着信および受信テキストの通知を無効にすることができます。利便性を高めるために、「Do Not Disturb(自動応答)」の設定により、応答できなかった電話およびテキスト・メッセージを確認するための画面表示があります。

「Do Not Disturb(自動応答)」では、着信を拒否したときに、テキスト・メッセージまたは通話あるいはその両方で自動的に返信したり、ボイスメールに送ったりすることができます。「Do Not Disturb(自動応答)」には電話の設定メニューからアクセスできます。

自動応答メッセージは、以下のようなメッセージです。

- 「I am driving right now, I will get back to you shortly. (ただ今運転中です。後で折り返しお電話します。)」
- 160 文字までの自動応答メッセージを自作できます。

メモ:

カスタム・メッセージの入力中に、タッチスクリーンに表示されるのは、最初の 25 文字だけです。

「Do Not Disturb(自動応答)」の作動中に、「Conference Call(会議電話)」を選択して、2 番目の通話を、着信によって遮られることなく行うことができます。

メモ:

- 「Two Active Phones(2台同時使用)」がオンで、2 台の機器がシステムとペアリングされている場合、「Do Not Disturb All Phones(全デバイスを「サイレントモード」にする)」設定が両方の機器に適用されます。各電話機

は、デバイス・マネージャで個別に「Do Not Disturb (自動応答)」に設定できます。

- iPhones®機器では、「テキスト・メッセージの返信」に対応していません。
- 「テキスト・メッセージの自動返信」は、Bluetooth®メッセージ・アクセス・プロファイル(MAP)対応の電話機でのみ利用可能です。

キーパッド



キーパッドを使用して電話番号をダイヤルするには、次のようにします。

1. 「Phone(電話)」ボタンを押します。
2. 「Keypad(キーパッド)」タブを押します。
3. 数字ボタンを使用して電話番号を入力します。前に追加した番号を消去するには、「Back(戻る)」ボタンを押します。
4. 「Dial(ダイヤル)」ボタンを押して通話を開始します。

RECENT(履歴)

「Recent(履歴)」タブでは、接続した機器で受信または発信した最近の全通話のリストが提示されます。タイプ別装備の場合、次のボタンのいずれかを押し、通話履歴のリストにアクセスできます。

- All Calls(全ての通話)
- Incoming(着信中)
- Outgoing(発信中)
- Missed(不在着信)

通話履歴のどれかにリダイヤルしたい場合、タッチスクリーン上で発信者の名前または番号を押します。Uconnect システムにより電話がかけられます。

お気に入りの追加



Uconnect システムでは、お気に入りの連絡先を設定することができます。

1. 「Favorites(お気に入り)」タブを押します。
2. 「+(追加)」ボタンを押します。
3. リストから希望する連絡先を選択します。
4. 連絡先の名前の隣にある星形のアイコンを押します。この連絡先がお気に入りの設定され、ここで「Favorites(お気に入り)」タブに表示されます。

お気に入りは、「Contacts(電話帳)」タブから希望の連絡先を見つけ、連絡先の名前の隣にある星形のアイコンを押すことでも追加できます。

お気に入りの削除方法

1. お気に入りを削除するには、「Contacts(電話帳)」タブを押します。
2. リストから、希望のお気に入りの連絡先の名前を見つけます。
3. 連絡先の名前の隣にある3つの垂直のドットまたは下向き矢印を押します。
4. 点灯している星形のアイコンを押して、お気に入りのリストからその連絡先を削除します。

連絡先／電話帳(携帯電話からの電話帳の自動転送)

Uconnect Phone は携帯電話の電話帳から連絡先の名前と電話番号をダウンロードできます。Uconnect システムがメッセージと連絡先にアクセスすることに対する許可を求めるポップアップが携帯電話に表示される場合があります。「OK」または「Allow(許可する)」を選択すると、連絡先が Uconnect システムと同期されます。

- ダウンロード時の登録件数によっては、ダウンロードされた最新の名前が利用できるまでに少し時間がかかる場合があります。それまでは、以前にダウンロードされた電話帳を利用できます(利用可能な場合)。
- アクセスできるのは、現在接続している携帯電話の電話帳のみです。
- ダウンロードされた電話帳を Uconnect の電話機能で変更したり、削除したりすることはできません。電話帳は、ペアリング済みの機器でのみ編集できます。携帯電話で電話帳を変更した場合は、次回の接続時に Uconnect Phone に転送され、更新されます。

MESSAGES(メッセージ) - タイプ別装備

「Messages(メッセージ)」タブは、運転中に機器へ送信されたテキスト・メッセージを表示する手段となります。機器がメッセージを受信すると、Uconnect システムは、そのメッセージの表示またはシステムによる読み上げを選択するよう促します。メッセージを見るには「View(表示)」ボタンを押します。メッセージを読み上げさせるには再生ボタンを押します。

「Messages(メッセージ)」タブでは、現在接続されている機器のテキスト・メッセージ受信ボックスまたは新しく

受信したメッセージのみを表示させることができます。受信ボックス全体にアクセスするには、「Inbox(受信ボックス)」ボタンを押します。新しいメッセージにのみアクセスするには、「New Message(新規メッセージ)」ボタンを押します。

テキスト・メッセージ・リストは、まず最新のメッセージを表示します。連絡先の名前と受信日の他に、メッセージ読み上げの聴取かメッセージの画面表示のオプションも提示されます。

2 台の現在有効な電話機でのメッセージ

「Two Active Phones(2台同時使用)」の設定が有効な場合、テキスト・メッセージの通知には、メッセージを受信した機器の名称が提示されます。テキスト・メッセージ・ポップアップには、各機器でのメッセージ不在受信の総数が表示されます。希望の機器の「Inbox(受信ボックス)」ボタンをして、それらのメッセージを表示させます。選択した機器が現在有効な電話機ではない場合、現在有効な電話機となって電話帳が入れ替わります。

メモ:

通話中に「Messages(メッセージ)」タブから通話を開始しようとする、ポップアップが表示され、現在の通話を終了させて新しい通話をかけたいか尋ねられます。「Yes(はい)」を押すと、既存の通話が終了されて新しい通話が開始されます。この機能は、一部の携帯電話では利用できません。

電話の操作

ボイス・コマンドを使用して、Uconnect Phone を操作したり、メニュー項目を移動したりできます。ボイス・コマンドを機能させるには、一般的に次の 2 つの方法があります:

1. 「Call John Smith mobile(ジョン・スミスに電話をかける)」のような複合コマンドを音声入力する。
2. 独立したコマンドを音声入力し、システムに案内してもらって作業を完了させる。

特定のコマンドを音声入力するように促され、選択可能なオプションが案内されます。

「Listen(聞き取り)」プロンプトまたは他のプロンプトの後にビーブ音が聞こえてから、ボイス・コマンドを音声入力してください。

「Help(ヘルプ)」コマンド

ステアリング・ホイールの「Phone(電話)」ボタンを押すか、「起動させる」言葉を発声し、「Help(ヘルプ)」と発声します。

「Cancel(キャンセル)」コマンド

どのプロンプトでも、ビーブ音の後に「Cancel(キャンセル)」と言えば音声セッションを終了できます。

ステアリング・ホイールの「VR/Phone(VR/電話)」ボタンを押して音声セッションをキャンセルすることもできます。

着信への応答または無視



携帯電話に着信したとき、Uconnect Phone は車両のオーディオ・システムを中断します。ステアリング・ホイールの電話ボタンを押すか、タッチスクリーンの応答ボタンを押します。「Caller ID box(発信者 ID ボックス)」を押しても、現在の通話を保留にし、着信に応答できます。その時点で通話中だった場合、現在の通話は保留になります。



着信を無視するには、「Ignore Call(着信を無視)」ボタンを押します。

通話中は、次の機能が使用できます。

通話と保留の切り替え

通話中に電話画面で「Hold(保留)」ボタンまたは「Call On Hold(通話保留)」ボタンを押します。

通話中に別の電話をかける

通話中の状態で、キーパッド、通話履歴、メッセージ受信ボックス、またはダウンロードしたコンテンツから電話番号をダイヤルします。

通話の切り替え

2 件の通話(1 件が通話中、もう 1 件が保留中)を切り替えるには、電話画面で「Swap(切り替え)」ボタンを押します。一度に保留にできるのは 1 件の通話だけです。

「Phone(電話)」ボタンを押して通話中と保留中の通話を切り替えることもできます。

参加

2 件の通話があり、1 件が通話中でもう 1 件が保留中である場合、電話画面で「Join(参加)」ボタンを押すと、全員(3 者)で電話会議に参加できます。

携帯電話への転送および携帯電話からの転送

通話中の電話を、携帯電話から Uconnect システムに(またはその逆に)転送するには、電話画面で「Transfer To Handset(ハンドセットに転送)」ボタンを押します。

通話の終了

通話を終了するには、タッチスクリーンの通話終了ボタン、またはステアリング・ホイールの電話の「End(終了)」ボタンを押します。通話中の電話のみが終了します。保留中の電話がある場合、その保留中の電話が通話中になります。

リダイヤル

タッチスクリーンの「Redial(リダイヤル)」ボタンを押すか、音声認識ボタンを押して「Redial(リダイヤル)」と発声します。

Uconnect Phone が、携帯電話でダイヤルした最後の番号を呼び出します。

通話の継続

車両が停止し、ラジオの電源がオフになると、進行中の通話は携帯電話に転送されます。

メモ:

携帯電話が Bluetooth®接続の通信レンジから外れるまで、通話は車載オーディオ・システムで継続します。車両を離れる際は、タッチスクリーンの「Transfer(転送)」ボタンを押すことをお勧めします。

UCONNECT PHONE について知っておいていただきたいこと

ボイス・コマンド

効果を最大にするには、

- 必ずビーブ音が聞こえてから、発声してください
- 他の人に話すのと同じように、間をおかず普通に話してください

- ボイス・コマンドの入力中は、他の人が声を出さないようにしてください
- ファン・スピードが低速から中速である
- 車速が低速から中速である
- 交通騒音が小さい
- 路面が平坦である
- ウィンドウが完全に閉じている
- 乾燥した天候である

警告!


両手でハンドルを操作して常に安全に運転してください。この車の Uconnect の機能およびアプリケーションの使用に関するすべての責任およびリスクはお客様が負うものとします。Uconnect は、安全に使用できる場合のみ使用してください。注意をそらすと、重傷または死亡を伴う事故が起こるおそれがあります。

システムは多くの言語とアクセントに対応するよう設計されていますが、正しく機能しない場合もあります。番号と名前の認識率は、エントリの名前が類似していない場合に高くなります。「0」(ゼロ)の代わりに「O」(英字の「オー」)と音声入力できます。

国際電話の場合、ほとんどの番号の組み合わせはサポートされていますが、一部の短縮ダイヤル番号の組み合わせはサポートされていない場合があります。


電話のボイス・コマンド - タイプ別装備

Uconnect を使えば、電話の発信と着信応答がハンズフリーで容易に行えます。タッチスクリーンの「phonebook(電話帳)」ボタンが点灯している場合、システムの準備はできています。対応携帯電話とのペアリング手順については、UconnectPhone.com を確認してください。


「Voice Recognition(音声認識)」ボタン  を押すか、システムを起動するウエイク・アップ・ワードを発声します。システムを起動するウエイク・アップ・ワードは、「ヘイ・ユークネット」と「ヘイ・ジープ」のどちらかです。この言葉は、Uconnect 設定で変更できます。

ビーブ音が鳴るまで待ち、コマンドを発声します。たとえば次のようなものです。

- 「Call John Smith(ジョン・スミスに電話する)」
- 「Dial 123 456 7890(123 456 7890 に電話する)」
- 「Redial(リダイヤル)」(直前の外線発信の電話番号に発信します)
- 「Call back(コール・バック)」(直前の着信の電話番号に発信します)

便利な使い方:ボイス・コマンドを発声する場合、「Phone(電話)」ボタン  を押すかシステムを起動するウエイク・アップ・ワードを発声し、「Call(発信)」と発声してから、名前を電話帳に表示されているとおりに**正確**にしてください。連絡先に複数の電話番号がある場合、「Call John Smith work(ジョン・スミスの職場に電話する)」と発声して指定できます。

ボイス・テキストの返信 - タイプ別装備

Uconnect は、**受信したテキスト・メッセージ**を読み上げることができます。「Phone(電話)」ボタン  を押すか、車両を起動させる言葉または次のように発声します。

1. 「Listen(聞く)」:システムに受信したテキスト・メッセージを読み上げさせます。(Uconnect システムにペアリング済みの対応携帯電話が必要です。)
2. 「Reply(返信する)」:受信したテキスト・メッセージの読み上げ後に使用します。

Uconnect の指示を聞きます。ビープ音の後で、定型メッセージの 1 つを復唱してから、システムの指示に従います。

定型ボイス・テキスト・リプレイ応答		
Yes. (はい)	Stuck in traffic. (渋滞中です)	See you later. (では後ほど)
No. (いいえ)	Start without me. (待たずに始めてください)	I'll be late. (遅れます)
Okay. (OK)	Where are you? (どこにいますか)	I will be 5 <or 10, 15, 20, 25, 30, 45, 60> minutes late. (5<または 10、15、20、25、30、45、60>分ほど遅れます)
Call me. (電話をください)	Are you there yet? (もう着きましたか)	
I'll call you later. (後で電話します)	I need directions. (道順を教えてください)	See you in 5 <or 10, 15, 20, 25, 30, 45, 60> minutes. (5<または 10、15、20、25、30、45、60>分ほどそちらに着きます)
I'm on my way. (今、向かっているところです)	Can't talk right now. (今、電話に出られませんが)	
I'm lost. (道に迷いました)		Thanks. (ありがとう)

メモ:

表に記載されている番号のみを使用してください。それ以外の番号を使用すると、メッセージは交換されません。

便利な使い方: この機能を利用するには、お手持ちの携帯電話に**メッセージ・アクセス・プロフィール (MAP)** が完全に実装されている必要があります。MAP の詳細については、UconnectPhone.com をご覧ください。

Apple® iPhone® iOS 5 以降では、**受信テキスト・メッセージ** の読み上げのみをサポートしています。Apple® iPhone® でこの機能を有効化する方法の詳細は、お使いの iPhone® の取扱説明書を参照してください。

便利な使い方: ボイス・テキスト返信は iPhone® との互換性はありませんが、車両に Siri® Eyes Free が装備されている場合、音声によりテキスト・メッセージを送信することができます。

SIRI® EYES FREE - タイプ別装備

お使いの Apple® iPhone® を車両に接続して使用している場合は、Siri の音声認識により、テキスト・メッセージの送信、メディアの選択、電話の発信などが可能です。Siri はお客様の自然言語を使用して、その意図を理解し、応答してお客様の要求を確認します。システムの目的は、有益な作業を Siri に支援させることで、道路から視線をそらすことなく、ハンドルをしっかりと握った状態で運転できるようにすることです。

Siri を有効にするには、ステアリング・ホイールの音声認識ボタンを長押しします。2 回ビープ音が聞こえたら、ポッドキャストや音楽の再生、道順の誘導、テキスト・メッセージの読み上げ、その他多くの便利な要求を Siri に依頼できます。

電源投入時

イグニッション・キーを「OFF (オフ)」から「ON/RUN (オン/走行)」または「ACC」位置に切り替えた後、または言語を変更した後は、少なくとも 15 秒待ってからシステムを使用してください。

車両モード

車両モードの操作



車両モードにより、車両の特定の機能、シート・ヒーター/ステアリング・ホイール・ヒーター、および Uconnect/車両の設定にアクセスできます。車両モードにアクセスするには、メニュー・バーの「Vehicle (車両)」ボタンを押します。

メモ:

車両のアイコンは、車両の代表的なものになります。本取扱説明書に記載されているアイコンは、Uconnect 画面に表示されるアイコンと一致しない場合があります。

次のタブが選択できるようになります。

- 車両固有の機能 (「Drive Modes (ドライブ・モード)」、「Off Road Pages (オフ・ロード・ページ)」など)
- ダッシュボード/コントロール
- 設定

これらの機能の詳細については、取扱説明書の該当するセクションを参照してください。

ダッシュボード/コントロール

「Dashboard (ダッシュボード)」または「Controls (コントロール)」タブを押してメニューにアクセスします。このメニューから、シート・ヒーター/ベンチレーター/シート(タイ

別装備)またはステアリング・ホイール・ヒータ(タイプ別装備)のオン/オフを切り替えたり、車両固有の機能(オフロード・ページまたはドライブ・モード)やカメラ・コントロールへアクセスできたりします。

これらの機能の詳細については、取扱説明書の該当するセクションを参照してください。

設定

「Settings(設定)」タブを押して設定画面を表示し、プログラミング機能にアクセスします。

メモ:

車両のオプションによって、利用できる機能設定が異なることがあります。

選択するときは、タッチスクリーンにある希望のメニューを押します。希望の設定を押して、設定の横にチェックマークが表示されたら離します。上矢印ボタンまたは下矢印ボタンを押すか、タッチスクリーン上で指をドラッグさせると、利用可能な設定やメニューを上下にスクロールさせることができます。

詳細については、取扱説明書の「マルチメディア」の「Uconnect の設定」を参照してください。

ヘッド・アップ・ディスプレイ(HUD) — タイプ別装備

インストール・パネル上のヘッド・アップ・ディスプレイのレイアウトは、Uconnect タッチスクリーンからカスタマイズできます。カスタマイズされたレイアウトはそれぞれ、ドライバー・プロファイルに保存できます。

この機能は、「Custom(カスタム)」オプションが「Content & Layout(内容およびレイアウト)」タブから選択された場合のみ、インストール・パネル・ディスプレイでアクセ

スできます。レイアウト・オプションはラジオに転送されません。

1. インストルメント・パネル・ディスプレイからステアリング・ホイールの上下矢印ボタンを使用して、「Content & Layout(内容およびレイアウト)」オプションを選択します。

メモ:


このオプションは、車両が 8km/h(5mph)以上で走行している場合は利用できません。

2. 「Custom(カスタム)」オプションを選択します。インストルメント・パネル・ディスプレイに「Set Custom Layout in Radio(ラジオにカスタム・レイアウトを設定します)」というメッセージが表示されます。






Uconnect タッチスクリーンで、次の 4 種類のカスタム・レイアウトから選択できます。2 つのアイコン、3 つのアイコン、4 つのアイコン、5 つのアイコン。レイアウトを変更するには、右または左矢印ボタン、または画面下方向のドットを押します。







目的のレイアウトが選択されたら、利用可能なアイコンを目的のゾーンにドラッグ・アンド・ドロップして、ディスプレイのレイアウトをカスタマイズできます。



次のアイコンがパネルでカスタマイズできます。

機能名	アイコン
速度	

機能名	アイコン
Turn-By-Turn(進路変更) - タイプ別装備	
Speed Limit(速度制限)	
Driver Assist(ドライブアシスト)/アダプティブ・クルーズ・コントロール/クルーズ・コントロールとアクティブ・レーン・マネージメント - タイプ別装備	
ギヤ	
Trans Oil Temp(トランスミッション・オイル温度)	
タコメータ	

機能名	アイコン
Pitch (ピッチ)	
Roll (ロール)	
Tire Pressure (タイヤ空気圧)	
G フォース	なし
Oil Temp (オイル温度)	
Coolant Temp (クーラント温度)	

機能名	アイコン
Oil Pressure (油圧)	
1000 ft (305 m) Timer (100 m (330 フィート) タイマー)	
60 ft (18 m) Timer (100 m (330 フィート) タイマー)	
330 ft (100 m) Timer (100 m (330 フィート) タイマー)	
1/8th mile (1/5th km) Timer (1/5 km (1/8 マイル) タイマー)	
1/4th mile (2/5th km) Timer (2/5 km (1/4 マイル) タイマー)	

機能名	アイコン
60 mph (96 km/h) Timer (160 km/h (100 mph) タイマー)	
100 mph (160 km/h) Timer (160 km/h (100 mph) タイマー)	

メモ:

- HUD のレイアウトのカスタマイズが完了したら、タッチスクリーンの「Save (保存)」ボタンを押してから、「Save Changes? (変更を保存しますか?)」画面で「OK」ボタンを押します。保存すると、インストルメントパネルに「Setting Saved (設定が保存されました)」というメッセージが表示されます。
- タッチスクリーンの右上隅にある「X」ボタンを押し、「Cancel (キャンセル)」ボタンを押して HUD レイアウトのカスタマイズを終了します。
- 「Comfort (コンフォート)」など、タッチスクリーンの他のメニュー項目を押すと、HUD レイアウトにアクセスする以前に表示していた画面に戻ります。HUD についての詳細は、取扱説明書を参照してください。

テレマティクス・モジュールの更新 - タイプ別装備**メモ:**

最新のソフトウェアを使用していることを確認するために、タイミングよく更新を実行してください。

無線 (OTA) によるモジュールの更新

Uconnect 5/5 NAV には、無線によるシステムへのモジュール更新機能があります。

メモ:

無線による更新では、Wi-Fi を使用せず、車両から提供されたデータを使用します。

システムで更新が利用可能になると、Uconnect システム用に新しい更新の準備ができたことを示すポップアップが表示されます。車両のモジュールの更新は、車両が完全にオフになっている場合にのみ実行できます。

Update Now (今すぐ更新)

ソフトウェア更新のポップアップが Uconnect に表示されたら、「Update Now (今すぐ更新)」ボタンを押して、ソフトウェアをただちに更新します。車両が完全にオフの場合に、更新が実行されます。

Schedule Update (更新のスケジュール)

「Schedule Update (更新のスケジュール)」オプションを使用すると、タッチスクリーンを使用して更新を実行する別の時刻を設定できます。タッチスクリーンの上向き矢印と下向き矢印を使用して、希望の時刻を入力し、更新のスケジュールを設定します。車両が完全にオフの場合に、更新はスケジュールされた時間に実行されます。

メモ:

「Schedule Update (更新のスケジュール)」オプションは、更新ごとに 20 回しか使用できません。スケジュールを 20 回した後、車両がオフになっていても、システムによって強制的に更新されます。「Forced Software Update (ソフトウェアの更新の強制)」ポップアップでの唯一のオプションは「OK」を選択することです。

更新が完了すると、システムは再起動します。

ソフトウェア/マップの更新 - タイプ別装備

オーディオソフトウェアの更新は、下記のオプションを使用して行うことができます。

- USB ドライブ
- データを使用した無線
- 車内 Wi-Fi

ナビゲーション・システムのマップの更新は、下記のオプションを使用して行うことができます。

- USB ドライブ
- 車内 Wi-Fi

USB の更新

Uconnect 5/5 NAV には、USB ドライブを使用してソフトウェアを更新する機能があります。

更新を開始するには、互換性のあるソフトウェアを USB にダウンロードし、USB をフロント・コンソールの USB ポートに差し込む必要があります。

メモ:

更新中は、バックアップ・カメラ、Uconnect、SOS システム、およびその他の運転支援機能は利用できません。更新中は、車両を停止している必要があります。

USB 機器を使用してソフトウェアの更新を実行する方法については、次の手順を実行します。

1. 互換性のあるソフトウェアを搭載した USB デバイスを前面 USB ポートに挿入します。
2. ソフトウェアに互換性がある場合は、Uconnect 画面に「Update Now (今すぐ更新)」または「Decline (拒

否)」オプションのポップアップが表示されます。「Update Now (今すぐ更新)」を押して、更新を進めます。

ソフトウェアの更新: ソフトウェアのダウンロード中は、Uconnect に更新完了までの残り時間とパーセンテージを示すポップアップが表示されます。また、システムの更新中は、USB デバイスを取り外さないように求めるポップアップも表示されます。

3. ソフトウェアの更新が完了すると、ソフトウェアの更新が成功したので USB デバイスを取り外すように求めるポップアップが Uconnect に表示されます。この時点で、USB デバイスを前面 USB ポートから安全に取り外すことができます。

手順の実行中に更新に失敗したため USB デバイスの確認を求めるエラー・ポップアップが Uconnect に表示された場合は、前の手順を繰り返されなければならない場合があります。複数回試行してもエラー・ポップアップが表示される場合は、ソフトウェアが Uconnect 5/5 NAV システムと互換性がない可能性があります。

Wi-Fi の更新

Uconnect 5/5 NAV には、システムへの Wi-Fi の更新機能があります。

システムで Wi-Fi の更新が利用可能になると、Uconnect システム用に新しいソフトウェアと機能の準備ができたことを示すポップアップが表示されます。

メモ:

更新中は、バックアップ・カメラ、Uconnect、SOS システム、およびその他の運転支援機能は利用できません。更新中は、車両を停止している必要があります。

Wi-Fi を使用してアップデートをダウンロードするには、次の手順を実行します。

1. タッチスクリーンで「Settings (設定)」を選択します。
2. 設定のリストで「Wi-Fi」を選択します。
3. 表示されたリストから適切な Wi-Fi ルーター接続を選択します。

メモ:

Wi-Fi ルーターが車両から離れすぎている場合、ルーターは利用可能なルーターのリストに表示されません。

4. ルーターのパスワードを入力してから、「OK」を選択します。

Wi-Fi 経由でソフトウェアの更新を有効にする方法については、次の手順を実行します。

1. 「Wi-Fi Settings (Wi-Fi 設定)」ページで、「Enable Software Downloads Over Wi-Fi (Wi-Fi 経由でソフトウェアのダウンロードを有効にする)」チェックボックスをオンにします。
2. ソフトウェアの更新が利用可能になると、車両で新しいソフトウェアの更新が利用可能であることを示すポップアップが Uconnect に表示されます。「Would you like to connect to a local Wi-Fi network to download the update? (更新をダウンロードするためにローカル Wi-Fi ネットワークに接続しますか?)」というメッセージが表示されます。このメッセージに対して「Yes (はい)」を選択します。
3. 更新中、ポップアップに更新完了までの残り時間とパーセンテージが表示されます。更新が完了したら、「OK」を選択します。

システムで Wi-Fi の更新が利用可能になると、Uconnect システム用に新しいソフトウェアと機能の準備ができたことを示すポップアップが表示されます。

Update Now (今すぐ更新)

ソフトウェア更新のポップアップが Uconnect に表示されたら、「Update Now (今すぐ更新)」ボタンを押して、ソフトウェアをただちに更新します。

Schedule Update (更新のスケジュール)

「Schedule Update (更新のスケジュール)」オプションを使用すると、タッチスクリーンを使用して更新を実行する別の時刻を設定できます。タッチスクリーンの上向き矢印と下向き矢印を使用して、希望の時刻を入力し、更新のスケジュールを設定します。

メモ:

「Schedule Update (更新のスケジュール)」オプションは、更新ごとに 20 回しか使用できません。スケジュールを 20 回した後、車両がオフになっていても、システムによって強制的に更新されます。「Forced Software Update (ソフトウェアの更新の強制)」ポップアップでの唯一のオプションは「OK」を選択することです。

更新中、Uconnect には更新完了までの残り時間がパーセンテージ表示されます。

更新が完了すると、システムは再起動します。

アプリ・モード (アプリ・ドロワ)

アプリ・モードの操作



アプリ・モード (アプリ・ドロワ) は、利用可能な全アプリに簡単にアクセスできる場所です。アプリ・モードに入るには、メニュー・バーの「Apps (アプリ)」ボタンを押します。

次のタブが利用できます。

- **Favorites (お気に入り)**: お気に入りに設定されたアプリは、このタブの下に表示されます。
- **Recent (履歴)**: アプリは、まず最新のものから始まり、使用された順にこのタブの下に表示されます。
- **Categories (カテゴリー)**: アプリは、アプリ機能に基づいたカテゴリーに分けられて、このタブの下に表示されます。
- **All (すべて)**: 利用可能な全アプリがこのタブの下に表示されます。

アプリの並び替え

画面でアプリを整理することもできます。アプリ・ドロワ上で、移動するアプリを長押しします。アプリをアプリ・ドロワの新しい目的の場所にドラッグ・アンド・ドロップします。

メモ:

アプリの整理はアプリ・ドロワでのみ可能です。

Eco Coaching



Eco Coaching アプリは、車両データを収集・分析し、よりエコなドライビング・スタイルへのアドバイスや提案を行います。このアプリを開くには、下部メニュー・バーの「Apps (アプリ)」ボタンを押し、「All Apps (すべてのアプリ)」を選択します。リストから Eco Coaching アプリを選択します。

Eco Coaching アプリには、「エコではない」運転習慣がポップアップで表示されます。また、エコ運転性能を示すアイコンが上部ステータス・バーに表示されます。

Eco Coaching アプリでは、「Current Trip (現在のトリップ)」または「Previous Trip (前回のトリップ)」に関連する情報を確認できます。また、アプリの設定を変更することもできます。

ECO COACHING ステータス・バー・アイコン

Eco Coaching アプリが起動すると、上部ステータス・バーに Eco Coaching のアイコンが表示されます。このアイコンは、現在の運転習慣をリアルタイムで更新し、現在のドライビング・スコアにリンクさせます。

ECO COACHING の特徴 — ドライビング・スタイルの評価

Eco Coaching アプリは、あなたのドライビング・スタイルを評価し、環境に優しい運転習慣になるような改善方法を提案してくれます。このアプリは、次の点について運転者を評価します。

- 加速
- 減速
- 速度
- 手動シフト操作 (タイプ別装備)

Eco Coaching は、評価した運転習慣に基づいて、燃料消費を減らし、全体的な運転効率を向上させる方法を提案してくれます。

Eco Coaching が提示するのは、ドライビング・スタイルを総合的に考慮した「ドライバー・スタイル評価」です。スコアは 0~100 の間で設定され、リアルタイムで更新されます。「履歴」スコアは、車両の始動と停止 (フル・トリップ) における運転者の習慣をまとめたものです。これらは「Previous Trip (前回のトリップ)」ページに記録されています。

ECO COACHING — CURRENT TRIP (現在のトリップ)

Eco Coaching エコ・コーチング アプリを起動すると、「Current Trip (現在のトリップ)」ページが表示されます。

このページでは、ドライバー・スコア、現在のトリップの経過時間、評価分野 (加速、減速、速度、手動シフト操作 (タイプ別装備)) のエコ・ステータスを確認できます。上部ステータス・バーのアイコンと同じ木のアイコンが、現在のドライビング・スコアの横に表示され、スコア数に応じて変化します。

4 つの評価分野は、「環境にやさしい」運転習慣を表す色に変わります。

色	説明
緑	素晴らしいエコ運転であることを示しています。
黄	好ましいエコ運転であることを示しています。
オレンジ	可もなく不可もないエコ運転であることを示しています。
赤	エコ運転ではないことを示しています。
灰	データがありません。

「Back (戻る)」ボタンをクリックすると、Eco Coaching を起動する前に最後に使用した画面に戻ります。

ECO COACHING — PREVIOUS TRIP (前回のトリップ)

「Previous Trip (前回のトリップ)」ボタンを押すと、前回のトリップの履歴とそれに関連するエコ・ドライバー・スコアにアクセスできます。「Previous Trip (前回のトリップ)」画面では、日付順に過去のトリップのリストが表示されま

す。前回のトリップには、トリップ番号、日付、平均ドライバー・スコア、ドライバー・スコアに関連する木のアイコンが表示されます。

前回のトリップに関する詳細情報を表示するには、希望するトリップ番号をクリックします。これにより、特定のトリップに関連するすべてのエコ情報が表示されます。「Back (戻る)」ボタンを押すと、「Previous Trip (前回のトリップ)」ページに戻ります。

ECO COACHING — 設定

「Settings (設定)」ボタンを押すと、Eco Coaching の設定にアクセスできます。次の項目を変更できます。

設定	説明
ステータス・バーの通知	この設定は、上部ステータス・バーの木のアイコンの表示 / 非表示を切り替えます。
クラウドに保存	アクティブ・プロファイルが www.mopar.com アカウントにリンクされている場合、Eco Coaching アプリはドライバー・スコアと走行履歴をクラウドに保存します。アカウントが登録されていない場合、この設定はグレースアウトされます。

お気に入りのアプリの設定



アプリをお気に入りの設定するには、「Recent (履歴)」タブ、「Categories (カテゴリ)」タブ、または「All (すべて)」タブで希望のアプリを探します。希望のアプリにある星形のアイコンを押します。メッセージが表示され、お気に入りの設定されることが通知されます。「Undo (元に戻す)」

ボタンを押してその設定を元に戻すか、「X」ボタンを押してメッセージを終了させます。

お気に入り設定されたアプリは、「Favorites (お気に入り)」タブに表示されます。

AMAZON ALEXA BUILT-IN – タイプ別装備



Amazon Alexa Built-in は、Uconnect システムと完全に統合されています。あらかじめインストールされている Alexa アプリを通じて、Amazon Alexa のアカウントを Uconnect システム内に登録することができます。Alexa Built-in が起動していれば、ハンズ・フリー・リスニング機能を有効にするか、内蔵されている「Voice Recognition (音声認識)」(VR) ボタンを使用して、Alexa と直接やりとりできます。

メモ:

- Amazon Alexa Built-in を機能させるにはインターネット接続が必要です。Uconnect システムで Wi-Fi が作動しておらず、Alexa アプリが開いている場合、「How To Purchase (購入方法)」を押して、インターネット接続の設定を開始します。
- 車両がパーレーモード(タイプ別装備)の場合、運転者の Amazon アカウントは利用できません。
- データ接続が確立していない場合、Amazon Built-in は利用できません。メッセージ「Data unavailable. (データ利用不可。)

Amazon アカウントの Amazon Alexa アプリへのリンク

Uconnect システムを通じて Alexa Built-in の使用を開始するには、現在有効な Amazon アカウントを、インストール済みの Alexa アプリとリンクさせる必要があります。アカウントのリンクを開始するには、次のようになります。

1. メニュー・バーの「Apps (アプリ)」を押して Amazon Alexa アプリを開き、次に「All Apps (すべてのアプリ)」を選択して Alexa アプリを選択します。
2. 「Get Started (スタート)」ボタンを押して、このプロセスを開始させます。
3. システムはコードを生成し、スマートフォン、コンピュータ、またはタブレットで www.amazon.com/code に進むよう指示します。使用可能な QR コードが表示されます。
4. ウェブサイトが表示されたら、Amazon アカウントにログインし、指示に従います。
5. これでアカウントがリンクされました。Amazon アカウントが車両にリンクするまでに最大 10 秒かかる場合があります。
6. Alexa により、GPS 位置へのアクセスが要求されます。画面の設定オプションに従います。

メモ:

コードを生成してから長時間経過すると、「The code has expired. (コードの期限が切れました。)

メモ:

- Amazon アカウントのリンクは、車両走行中は実施できません。走行中、車両は「Unavailable While Driving (走行中は利用不可)」というメッセージを表示します。アカウントをリンクするには、完全に停止してから手順を開始してください。
- コードが無効のままか認証エラーがある場合、「Retry (再試行)」を押すと、Amazon により新しいコードが生成されます。

- アカウントがリンクされたら、「Accounts (アカウント)」ページの「Voice (音声)」ボタンにより、Alexa 音声認識 (VR) セッションが開きます。

アクセス許可

アカウントが正常にリンクされると、以下のカテゴリのアクセス許可画面が表示されます。

- **Location Data Sharing (位置データ共有):** 「Share (共有)」ボタンを押すと、「Share Location (位置の共有)」設定が有効になります。「Skip (スキップ)」ボタンを押すと、「Share Location (位置の共有)」が無効になり、ハンズ・フリー・リスニングのアクセス許可に進みます。「X」ボタンを押すと、アクセス許可の設定が終了し、「Low Data Mode Info (ローデータモード情報)」ページに移動します。
- **Hands-Free Listening (ハンズ・フリー・リスニング):** 「On (オン)」ボタンを押すと Alexa ハンズ・フリー設定が有効になります。「Off (オフ)」ボタンを押すと Alexa ハンズ・フリー設定は無効になります。いずれかを選択した場合:
 - Bluetooth®機器がリンクされている場合、「Contact Sharing permission (連絡先共有へのアクセス許可)」画面に移動します。
 - Bluetooth®機器がリンクされていない場合、「Connectivity Services (接続サービス) (タイプ別装備) 画面に移動します。車両に接続済みサービスが装備されていない場合、設定ウィンドウを終了し、Alexa アプリを開きます。
- **Contact Sharing (連絡先共有):** 「Enable (有効化)」ボタンを押すと、携帯機器上の連絡先を Amazon サーバーにアップロードできます。「X」ボタンを押すと、アクセス許可の設定は終了します。「Cancel (キャンセル)

ル)」ボタンを押すと、連絡先共有へのアクセス許可がオフになり、さらに以下ようになります。

- 車両が自動接続に対応している場合、「Connectivity Services (接続サービス)」ウィンドウが表示されます。
- 車両にコネクテッドサービスが装備されていない場合、設定ウィンドウを終了し、Alexa アプリを開きません。

Amazon Alexa Built-in の設定およびアカウントの切断

「App Drawer (アプリ・ドロウ)」から Amazon Alexa アプリを押します。次に、「Settings (設定)」ボタンを押します。

設定名	説明
Contact List Permissions (Phone Name) (連絡先リストへのアクセス許可 (電話番号))	Uconnect システムにペアリングされた携帯機器のリストを表示するには、矢印ボタンを押します。この設定をオンにすると、リストの接続済み機器の連絡先を共有できます。
Alexa Hands-Free (Alexa ハンズ・フリー)	この設定をオンにすると、Amazon Alexa はハンズ・フリー・リスニングを有効にします。「Alexa (アレクサ)」と呼びかけ、注意を引くことができます。マイクオフはリスニング・モードになっている必要があります。

設定名	説明
Connectivity (接続) - タイプ別装備	矢印ボタンを押すと、「Alexa Connectivity (Alexa 接続)」画面が起動します。 メモ: ● この機能は、車両の移動中は利用できません。 ● Alexa コネクティビティがすでに有効になっている場合は、「OK」ボタンを押して車両のコネクティビティステータスの詳細を確認するか、車両の「ASSIST」ボタンを選択して詳細を確認してください。
Notifications (お知らせ)	この設定をオンにすると、Amazon Alexa は Uconnect システムを通じて通知を送るようになります。
Share Location (位置の共有)	この設定をオンにすると、Amazon Alexa は GPS の位置にアクセスできるようにします。
Start of Request Sound (要求開始サウンド)	この設定をオンにすると、Amazon Alexa は要求開始時にピープ音を鳴らすようになります。
End of Request Sound (要求終了サウンド)	この設定をオンにすると、Amazon Alexa は要求終了時にピープ音を鳴らすようになります。

設定名	説明
Logged In <username> (ログイン<ユーザー名>)	「Sign Out (サイン・アウト)」ボタンを押して、車両から Amazon アカウントを解除にします。タッチスクリーンには「Account Deactivated (アカウント無効)」画面が表示されるので、「Back (戻る)」ボタンを押して「Account Activation (アカウント有効化)」画面に戻ります。 Uconnect システムがデフォルト設定に戻り、個人データが消去された場合にも、Amazon アカウントが消去されます。

Amazon Alexa ボイス・セッションの使用

車両の「Voice Recognition (音声認識)」(VR) ボタンを使用して、Alexa ボイス・セッションを起動できます。開始するには、「Alexa (アレクサ)」と発声するか (ハンズ・フリー・リスニングが有効な場合)、「VR (音声認識)」ボタンを押して「Alexa (アレクサ)」と発声します。ボイス・セッション中に「Alexa (アレクサ)」が認識されると、Alexa VR セッションが起動されます。上部ステータス・バーの「Alexa (アレクサ)」ボタンを押しても、Alexa VR セッションを起動できます。

メモ:

- 例として、Alexa を使って電話をかけることができます。「Alexa、call 123-3456-7890 (アレクサ、123-3456-7890 に電話をかけて)」と発声するか、「Alexa call <contact name> (アレクサ、<連絡先名> に電話をかけて)」と発声します。

- この機能にアクセスするには、Bluetooth®経由で携帯機器をペアリングする必要があります。

Alexa の応答中に「Alexa (アレクサ)」と発声するか、「VR (音声認識)」ボタンを押すか、上部ステータス・バーの「Alexa (アレクサ)」ボタンを押すと、その応答に「割り込み」が行われて中断されます。Alexa が聞き取っている間は、新しい要求を提示できます。

Alexa は、Alexa がリスニング・モード中である場合であればいつでも、「VR (音声認識)」ボタンまたは上部ステータス・バーの「Alexa (アレクサ)」ボタンを押してキャンセルできます。

メディア・モードと Amazon Alexa Built-in

Alexa Built-in により、車両のスピーカから音楽をストリーミングできます。音声認識セッションが始まったら、「Alexa, play song/genre/artist/album/etc. (アレクサ、曲/ジャンル/アーティスト/アルバム/その他を再生して)」と発声します。メディア・モードを通じて再生されるソース:「Now Playing (再生中)」画面は Amazon Alexa に変わります。この画面は、「Media (メディア)」画面へ自動的に切り替わりません。ページ 12。

メモ:

- Alexa のソースを押すと、Alexa オーディオ・プレーヤーが開きます。
- オーディオを Alexa オーディオ・プレーヤーから再生中で、別のソースに切り替える場合は、そのオーディオ・ストリーミングは中断されます。Alexa オーディオ・プレーヤーを再び開くと、そのオーディオ・ストリーミングが再開されます。
- Amazon Alexa と一緒にステアリング・ホイール・オーディオ・コントロール類を使用すると、音量を増減したり、トラック間でシーク・アップまたはシーク・ダウンできます。

Amazon Alexa Built-in の位置

1. 開始するには、「Alexa (アレクサ)」と発声し(ハンズ・フリー・リスニングが有効な場合)、「VR (音声認識)」ボタンを押すか、上部ステータス・バーの「Alexa (アレクサ)」ボタンを押して、「Alexa (アレクサ)、find location name/type (位置の名称や種類を見つけて)」と発声します。

メモ:

タッチスクリーンに検索結果のリストが表示され、位置の名称、住所、および目的の位置までの距離が表示されます。

2. 移動したい位置のテキストの隣にある PIN アイコンを選択します。画面は TomTom ナビゲーション・システムに切り替わります。

メモ:

- 有効なルート検索がある場合、そのルートに沿った検索結果が表示されます。
- 位置の右側にある「Map (マップ)」アイコンを押すと、TomTom ナビゲーション・システム内の「Point on Map (マップで指定)」画面に移動し、ルートが計算されます。Uconnect システムにナビゲーションが装備されている必要があります。
- その位置に電話をかけるには、「Phone (電話)」アイコンを押します。電話をかけるには、機器をシステムにペアリングする必要があります。

Amazon Alexa Built-in のリストとカレンダー

Amazon Alexa のアプリにより、Alexa のカレンダーに保存されたリストやイベントを表示させることができます。音声認識セッションで、「Alexa, show me list name/my calendar (アレクサ、リスト名/マイ・カレンダーを見せて)」と発声します。

タッチスクリーンにカレンダーを表示するには、Alexa アプリを通してカレンダーをリンクしている必要があります。イベントを追加するには、「Alexa (アレクサ)、イベントを追加して」と発声します。イベントを削除するには、「Alexa (アレクサ)、<イベント名>を削除して」と発声します。

Connected Car と Smart Home の接続

Alexa built-in を使って、車両をスマートホームの照明、プラグ、スイッチ、サーモスタットと接続できます。音声認識セッションで「Alexa, show my Smart Home Dashboard (アレクサ、私のスマート・ホーム・ダッシュボードを見せて)」と発声します。

車両が走行中は、スマートホームのお気に入りカテゴリを表示して、照明、プラグ、スイッチ、サーモスタットのオン/オフを切り替えることができます。

車両が駐車している場合は、「Favorites (お気に入り)」の横にある「Down (下)」矢印を押してカテゴリの選択を変更し、システムに追加された照明、プラグ、スイッチ、サーモスタットをグループ表示するか、独立したカテゴリを表示することができます。

リラクゼーション・モード - タイプ別 装備

リラクゼーション・モードはアプリ・ドロワからアクセスできます。

メモ:

リラクゼーション・モードは、車両が「P (パーキング)」に入っているか、イグニッション・スイッチが「OFF (オフ)」の場合のみ使用できます。

リラクゼーション・モードでは、さまざまなビデオ再生が選択できます。これらのビデオは、「Radio (ラジオ)」画面、

「Cluster(メータ)」画面、および「Passenger(助手席)」画面(タイプ別装備)で表示するよう選択できます。

ビデオ再生中に画面に触れると、「Relaxation Mode(リラクゼーション・モード)」メニューが表示されます。このメニューでは、現在のビデオ再生を停止したり、異なるビデオを選択するオプションが表示されます。

アプリの更新

Uconnect システムには、車両起動時にアプリを更新できる機能があります。

メモ:

- 一部の更新では、アプリをアンインストールしてから再インストールしなければならない場合があります。
- Uconnect システムの更新は、アプリの更新よりも優先されます。Uconnect システムが更新または更新のインストールを試行するとき、アプリの更新/インストールが進行中の場合、そのアプリの更新/インストールのプロセスは、Uconnect システムの更新/インストールが完了するまで中断されます。
- もうサポートされないアプリがある場合、Uconnect システムはアプリ・リストからそのアプリを削除します。

ANDROID AUTO™ & APPLE CARPLAY® (タイプ別装備)

ANDROID AUTO™



Android Auto™は、Uconnect システムと、データ・プランを備えた Android™ 6.0 以降を搭載したスマートフォンの機能です。これを使って、スマートフォンとそのアプリをタッチスクリーン・ラジオ・ディスプレイに映し出すことができます。Android Auto™は、音声技術、ステアリング・ホイールのスイッチ、Uconnect フェイスプレート上のノブとボタン、オーディオ・ディスプレイのタッチスクリーンと一緒に使用でき、多くのアプリを操作できます。

メモ：

対応する機能については、お使いの通信会社と携帯電話メーカーに応じて異なります。Android Auto™の機能は地域や言語によって、利用可能なものとうでないものがあります。

Android Auto™を使用するには、以下の手順に従います。

1. お使いの Android™搭載のスマートフォンに Google Play ストアから Android Auto™アプリをダウンロードします。
2. お使いの Android™搭載のスマートフォンを車両のメディア USB ポートに接続します。

メモ：

市販のケーブルでは作動しないことがあるので、必ずスマートフォンに同梱されているメーカー純正の USB ケーブルを使用してください。

3. または、電話ボタンを押して、次に「Device Manager (デバイス管理)」を押します。

スマートフォンが車両とペアリングされており、対象のアプリがスマートフォンにインストールされている場合、デバイス・マネージャを使用してスマートフォンと Uconnect システムをワイヤレス接続できます。デバイス・マネージャの「Android Auto™」ボタンを押して、ワイヤレス接続します。

携帯電話から Android Auto™をワイヤレスで使用する場合、機器からのアクセスを許可する必要があります。

メモ：

Android Auto™を使用するには、携帯電話の通信圏内にいることを必ず確認してください。Android Auto™は、携帯電話のデータを使用し、お使いの携帯電話の電波状況は Uconnect 画面の右上隅に表示されています。データ・プランの料金が適用されます。

4. 機器が接続されて認識されると、メニュー・バーの「Phone (電話)」アイコンが Android Auto™アイコンに変わります。Android Auto™がただちに起動します。タッチスクリーンの Android Auto™アイコンを押して開始することもできます。

Android Auto™がお使いの Uconnect システムで立ち上がり作動すると、スマートフォンのデータ・プランを使用し、以下の機能が使用できます。

- Google Maps™および Waze (ナビゲーション用)
- 音楽用の Google Play Music、Spotify、iHeart Radio など

- ハンズ・フリー通話およびテキスト・メッセージの通信
- 互換性のある各種アプリ

MAPS (地図)



ビープ音が鳴るまでステアリング・ホイールの音声認識 (VR) ボタンを長押しするか、機器 / タッチスクリーンのマイク・アイコンをタップして音声で Google に希望の目的地へ行くように指示します。Android Auto™のナビゲーション・アイコンをタッチしても Google Maps™にアクセスできます。

メモ：

「VR (音声認識)」ボタンを長押しせず、短く押すだけだと、Android Auto™の Google Maps™ではなく、内蔵の Uconnect Navigation システム (タイプ別装備) が立ち上がります。

Android Auto™の使用中は、Google Maps™により、以下の音声案内が行なわれます。

- ナビゲーション
- ライブ交通情報
- レーン・ガイダンス

メモ：

内蔵の Uconnect Navigation システムを使用中に、Android Auto™を使用して新しいルートを開始させると、Uconnect Navigation のルートはキャンセルされ、新しいルートが Android Auto™で開始されます。すでに Android Auto™のナビゲーション・システムを使用中で、内蔵の Uconnect Navigation システムを使用して新しいルートを

開始させようとする、ポップアップが表示され、スマートフォンのナビゲーションから Uconnect Navigation に切り替えたいかどうか尋ねられます。「Yes(はい)」を選択すると、ナビゲーション・タイプを新しく使用した方法に変更し、ルートが新しい目的地に設定されます。「No(いいえ)」を選択すると、ナビゲーション・タイプは変更されません。

詳細は、www.android.com/auto/ (米国)または https://www.android.com/intl/en_ca/auto/ (カナダ)をご覧ください。

ナビゲーション機能の詳細は、<https://support.google.com/android> または <https://support.google.com/androidauto/> をご覧ください。

Music(音楽)



Android Auto™を使用すると、YouTube Music、iHeartRadio、Spotifyなどのアプリでお気に入りの音楽にアクセスし、ストリーミングができます。お使いのスマートフォンのデータ・プランを使い、走行しながら際限なく音楽をストリーミングできます。

メモ:

Android Auto™で正しく機能できるよう、ミュージック・アプリ、プレイリスト、局を前もってお使いのスマートフォンで設定しておく必要があります。

メモ:

Android Auto™で再生している音楽のトラック詳細を見るには、Uconnect システムのメディア画面を選択します。

詳細は、<https://support.google.com/androidauto/> をご覧ください。

Apps(アプリ)

Android Auto™アプリは、リリースされるたびに Android Auto™で使用できるすべての互換性のあるアプリを表示します。Android Auto™でアプリを使用するには、互換性のあるアプリをダウンロードし、お使いのモバイル機器でアプリケーションにサイン・インする必要があります。

ANDROID AUTO™ボイス・コマンド

Android Auto™では、車両の音声認識システムを通して、最高級の音声テクノロジーにより音声でやり取りすることができ、スマートフォンのデータ・プランを使用して、Android™スマートフォンおよびその多数のアプリを Uconnect タッチスクリーンに表示できます。Android™ 6.0 以降を付属の USB ケーブルを使用して、メディア USB ポートに接続し、メイン・メニュー・バー上の「Phone(電話)」アイコンに代わる新しい「Android Auto™」アイコンを押すと、Android Auto™が開始します。

メモ:

対応する機能については、お使いの通信会社と携帯電話機メーカーに応じて異なります。Android Auto™の機能は地域や言語によって、利用可能なものとそうでないものがあります。

ステアリング・ホイール上の「VR(音声認識)」ボタンを押したままにするか、システムを作動させる言葉を発声するか、Android Auto™の中の「Microphone(マイクロフォン)」アイコンを長押しすると、その VR が起動して、以下のような一連のスマートフォンの機能を使用するための自然なボイス・コマンドを認識します。

- Maps(地図)
- Music(音楽)
- 電話

- テキスト・メッセージ

- 追加アプリ

メモ:

- 車載ディスプレイで Android Auto™を使用するには、Android™ 6.0 以降で動作する Android™スマートフォン、有効なデータ・プラン、および Android Auto™アプリが必要です。
- 車載ディスプレイで Android Auto™をワイヤレスで使用するには、アクティブなデータ・プランを備えた互換性のある Android™スマートフォンが必要です。互換性のあるスマートフォンの確認については、g.co/androidauto/requirements を参照してください。

Android™は Google Inc.の登録商標です。

APPLE CARPLAY®



Uconnect はシームレスに Apple CarPlay®で作動し、周囲の状況に注意を払いながら、車内で iPhone®をさらに便利に安全に使用できるようにします。Uconnect タッチスクリーン・ディスプレイ、車両のノブとスイッチ、Siri での音声認識で、Apple Music®, マップ、メッセージなどにアクセスできます。

メモ:

対応する機能については、お使いの通信会社と携帯電話機メーカーに応じて異なります。Apple CarPlay®の機能は地域や言語によって、利用可能なものとそうでないものがあります。

Apple CarPlay®を使う際には、お使いのスマートフォンが iPhone® 5 かそれ以降であること、Siri が設定できること、iPhone®が初回接続時のみロック解除されていることを必ず確認し、以下の手順に従います。

1. お使いの iPhone®を車両のメディア USB ポートに接続します。
メモ:
市販のケーブルは機能しない場合があるため、必ずご使用の電話機に付属の純正ケーブルを使用してください。
2. または、電話ボタンを押して、次に「Device Manager (デバイス管理)」を押します。スマートフォンが車両とペアリングされており、対象のアプリがスマートフォンにインストールされている場合、デバイス・マネージャを使用してスマートフォンと Uconnect システムをワイヤレス接続できます。デバイス・マネージャの Apple CarPlay®ボタンを押して、ワイヤレス接続します。
3. 機器が接続されて認識されると、メニュー・バーの「Phone (電話)」アイコンが Apple CarPlay®アイコンに変わります。Apple CarPlay®がただちに起動します。タッチスクリーンの Apple CarPlay®アイコンを押して起動することもできます。

携帯電話から Apple CarPlay®をワイヤレスで使用しようとする場合、機器からのアクセスを許可する必要があります。

メモ:
Apple CarPlay®を使用するには、携帯電話のデータ通信が作動していて、携帯電話の通話圏内にいることを必ず確認してください。携帯電話の電波状況が Uconnect 画面の左側に表示されます。データ・プランの料金が適用されます。

Apple CarPlay®がお使いの Uconnect システムで立ち上がり作動すると、iPhone®のデータ・プランを使用し、以下の機能が使用できます。

- 電話

- Music (音楽)
- Messages (メッセージ)
- Maps (地図)

電話



Apple CarPlay®で Siri 音声認識セッションを作動させるには、ステアリング・ホイール上で「VR (音声認識)」ボタンを長押しします。Apple CarPlay®内で「Home (ホーム)」ボタンを長押しして、Siri と会話することもできます。こうすると、Siri を iPhone®で使うことによって、通常行っているように電話をかけたり、ボイスメールを聞いたりできます。

メモ:
ステアリング・ホイール上で「VR (音声認識)」ボタンを短く押すだけだと、Siri セッションではなく内蔵の Uconnect 音声認識セッションが作動してしまい、Apple CarPlay®は作動しません。

Music (音楽)



Apple CarPlay®で iTunes®のすべてのアーティスト、プレイリスト、音楽にアクセスできます。iPhone®のデータ・プランを使用し、音楽、ニュース、スポーツ、ポッドキャストなど、選択した他社のオーディオ・アプリを使用することもできます。

MESSAGES (メッセージ)



Siri 音声認識セッションを作動させるには、ステアリング・ホイール上で「VR (音声認識)」ボタンを長押しします。Apple CarPlay®を使用すれば、Siri を使ってテキスト・メッセージ

の送信や返信ができます。Siri は受信テキスト・メッセージを読むこともできますが、すべて音声で行われるため、運転中はメッセージを読むことができません。

MAPS (地図)



ビーブ音が鳴るまでステアリング・ホイールの「VR (音声認識)」ボタンを長押しするか、機器 / タッチスクリーンのマイク・アイコンをタップして音声で Apple®に希望の目的地へ行くように指示します。Apple CarPlay®のナビゲーション・アイコンをタッチしても Apple® Maps にアクセスできます。

「VR (音声認識)」ボタンを長押しせずに短く押すだけにとすると、Apple CarPlay®の Apple® Maps ではなく、内蔵の Uconnect Navigation システム (タイプ別装備) が立ち上がります。

メモ:
内蔵の Uconnect Navigation システムを使用中に、Apple CarPlay®を使用して新しいルートを開始させると、Uconnect Navigation のルートはキャンセルされ、新しいルートが Apple CarPlay®で開始されます。すでに Apple CarPlay®のナビゲーション・システムを使用中で、内蔵の Uconnect Navigation システムを使用して新しいルートを開始させようとする、ポップアップが表示され、Uconnect Navigation からスマートフォンのナビゲーションに切り替えたいかどうか尋ねられます。「Yes (はい)」を選択すると、ナビゲーション・タイプを新しく使用した方法に変更し、ルートが新しい目的地に設定されます。「No (いいえ)」を選択すると、ナビゲーション・タイプは変更されません。

APPS (アプリ)

Apple CarPlay®アプリは、立ち上がると必ず使用可能な互換性のあるアプリをすべて再生します。Apple CarPlay®でアプリを使用するには、互換性のあるアプリをダウンロードし、お使いのモバイル機器でアプリケーションにサイン・インする必要があります。

APPLE CARPLAY®ボイス・コマンド

Apple CarPlay®では、車両の音声認識システムを通して、音声で Siri とやり取りすることができ、またスマートフォンのデータ・プランを使用して、iPhone®およびその多数のアプリを Uconnect タッチスクリーンに表示できません。純正のライトニング・ケーブルを使用して iPhone® 5以降をメディア USB ポートに接続して、メイン・メニュー・バー上の「Phone (電話)」アイコンに代わる新しい Apple CarPlay®アイコンを押すと、Apple CarPlay®が開始します。

メモ:

対応する機能については、お使いの通信会社と携帯電話機メーカーに応じて異なります。Apple CarPlay®の機能は地域や言語によって、利用できない場合があります。

ステアリング・ホイール上の「VR (音声認識)」ボタンを押すか、システムを起動するウェイク・アップ・ワードを発声するか、Apple CarPlay®の中の「Home (ホーム)」ボタンを押すと Siri が起動し、これが以下のような一連の iPhone®機能を使用するための自然なボイス・コマンドを認識します。

- 電話
- Music (音楽)
- Messages (メッセージ)
- 地図 – タイプ別装備

- 追加アプリ – タイプ別装備

メモ:

Apple CarPlay®は Apple® Inc. の登録商標です。iPhone®は米国およびその他の国々における Apple® Inc. の登録商標です。Apple®の利用条件と個人情報保護方針が適用されます。

ナビゲーション・モード - タイプ別装備

ナビゲーションについての詳細は、別冊の取扱説明書の補足版を参照してください。

さく引

記号

運転席メモリ・プリセット	13
接続解除	18
設定、オーディオ	15
電話の削除	18
電話モード	15
保存したラジオ局	13
妨害	19

A

Android Auto	33
Apple CarPlay®	1, 33-36

B

Bluetooth	
特定のペアリング済み携帯電話または オーディオ機器への接続	18

H

HUD	24
-----------	----

U

Uconnect	
Uconnect Phone について知っておいて いただきたいこと	22
Uconnect Phone	17, 21
「Cancel(キャンセル)」コマンド	21
「Help(ヘルプ)」コマンド	21
Uconnect Phone と携帯電話のペアリン グ(リンク)	17
お気に入りの削除方法	20
タッチトーン番号入力	20
ボイス・コマンド	22
リダイヤル	22
概要	15
携帯電話への転送および携帯電話か らの転送	21
携帯電話またはオーディオ機器を既定 のデバイスにする	20
操作	16, 21
着信への応答または無視 - 通話中では ない場合	21
通話と保留の切り替え	21
通話の継続	22
通話の終了	22
通話の切り替え	21
通話中に別の電話をかける	21

通話履歴	20
電源投入時	23
電話会議	21
電話帳のダウンロード	20
特定のペアリング済み携帯電話または オーディオ機器への接続	18
Uconnect システム	3

お

オーディオ設定	15
---------------	----

こ

コントロール類	12
---------------	----

さ

サイバーセキュリティ	8
------------------	---

せ

セキュリティ機能	8
----------------	---

そ

ソフトウェアの更新26

ふ

プリセット 13

へ

ヘッド・アップ・ディスプレイ 24

ほ

ボイス・コマンド34, 36

ま

マップの更新26

め

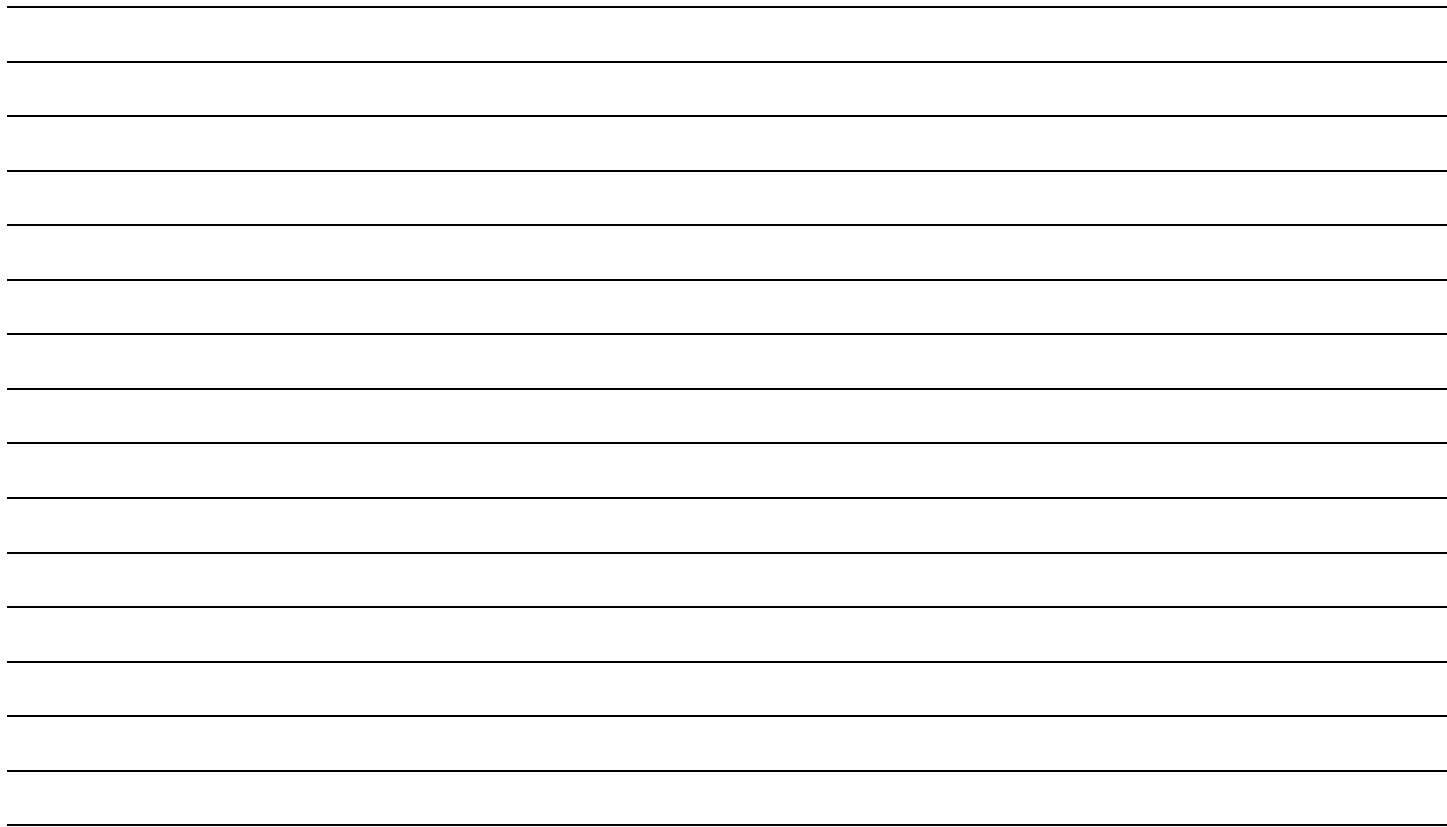
メディア・モード 12, 13

ゆ

ユーザー選択機能24

ら

ラジオ
プリセット 13
ラジオ・コントロール 12
ラジオのプリセットの保存 13
ラジオの操作12





DODGE



FIAT

Jeep

